

め数2め 数1

は・じめに::そ一むしよ一 あいさつ::
 せんきよわ、 みるしゅ せい・じの き・ばんを なす
 もの・で あって、 その けん・ぜんな はったつを きする
 ためにわ こ一めい かつ てきせいな せんきよ・が
 ふかけつ・で あり、 こくみるひとり ひとりに にとって、
 せい・じに さんか する じゅ一よ一な きかい です。
 きんねん、 こくせい せんきよ、 ちほ一 せんきよとも
 と一ひよ一りつわ ぜん・ぱんてきに ていか けいこ一を
 つ・づけて おり、 とくに わかい せ・だいの
 と一ひよ一りつわ、 たの せ・だいに くら・べて ひくく、
 わかもの せい・じ さんか が じゅ一よ一な か・だいと
 なって います。

そ一むしよ一・でわ、 これま・でも、 じよ一・じ けいはつ
 ・じぎよ一の ありがた と一 けんきゅ一かいの ほ一こく
 と一を ふまえ、 しゃかいに さんか し、 み・ずから
 かん・がえ、 み・ずから はん・だん する しゅけんしゃを
 そ・だてる ことを め・ざして、 わかもの せい・じ

め数2め 数2

いしきのこーじょーやしよーらいのゆーけんしゃで
あるこどもたちのいしきのじょーせいとーにとりくん
できました。

このよーななか、こーしよくせんきよほーが
かいせいされ、せんきよけんをゆーするもの
のねんれいが、ねんれいまん
数20さいいじょーから
ねんれいまん数18
さいいじょーにひきさ
げられること
となりました。この
せんきよけん
ねんれいのひきさ
げわ、数70
ねんぶりのれき
してきかいせい
であり、より
いっそーのわか
ものにたいする
しゆけんしゃ
きよーいくの
すいしんが
もとめられて
います。

こーしたじょー
きよーもふまえ、
このたび、
もんぶか
がくしよーと
れんけいし、
ふくきよー
ざいわた
したちが
ひらくに
ほんのみらい
ーーゆー
けんしゃと
してもとめ
られるちか
らをみに
つけるた
めにをさく
せいしました。

これわ、せんきよを
つーじたせい
じさんか
が

め数2め 数3

よりみちかなものとなつたこーこーせいに、せいじやせんきよにかんするちしきをみにつけ、かんしんをもつてもらうよー、せんきよせいどのかいせつやもぎせんきよもぎぎかいとーのさんか
 じっせんがたのがくしゅーじれいをけいさいするとともに、せんきよにさいしてのりゅーいじこーとーをとりとめ、ぜんこくのこーこーせいにはいふすることとしたものです。

あわせて、ふくきよーざいをかつよーしてしどーするさいのさんこーしりよーとして、しどーしゃよーにほんしよをまとめました。

しゅけんしゃとしてのじかくをうながし、ひつよーなちしきとはんだんりよくのしゅーじゅくをすすめるきよーいくがじゅーじつしたものと
 なるよー、ふくきよーざいおよびほんしよがかつよーされ、がっこーにおけるしゅけんしゃきよーいくのおやくにたつことができればさいわいです。

め数2め 数4

..... そーむしょー じち

..... ぎょーせいきよく せんきよ ぶ

..... -----

め数3め 数5

は・じめに::もん・ぶ・か・がくしよー

あいさつ::

きよーいく きほんほー・だい数14じよー

・だい数1こーにわ、りよーしきあるこーみんとして

ひつよーなせい・じてききよーよーわ、きよーいくじよー

そんちよーされなけれ・ば・ならない。とされています。

このことわ、こっか・しゃかいのけいせいしゃとして

ひつよーなししつをやしなうことをもくひよーとする

・がっこきよーいくにおいてわ、とーぜんよーせい

されていること・であり、にほんこくけん・ぽーの

もとにおいてみんしゅ・しゅ・ぎをそんちよーし、

すいしんしよーとするこくみんをいくせいするに

あたって、かくことの・できないもの・です。これに

もと・づき・がっこ・でわ、これま・でもせいとの

せい・じてききよーよーをは・ぐくむきよーいく・が

おこなわれてきました。

こんかい、こーしよくせんきよほー・がかいせいされ、

め数3め 数6

せんきょけんねんれい が まん 数20さい いじょーから
 まん 数18さい いじょーに ひきさげられる ことと なり、
 がっこーに おいてわせい じてき きょーよーを はぐくむ
 きょーいくを いっそー すいしん すること が もとめられて
 います。

そのさい、 ぎかいせい みるしゅ しゅ ぎな どの
 せい じや せんきょに かんする ちしきに くわえて、
 きょーいく きほんほー だい数14じょー だい数2こーに
 もとづき、 がっこーの せい じてき ちゅーりつを かくほ
 しつつ、 げん じつの ぐたいてきな せい じてき
 じしよーも とりあつかい、 せいと が ゆーけんしゃと して
 みずからの はん だん で けんりを こーし すること が
 できるよー、 ぐたいてき かつ じっせんてきな
 しどーを おこなう こと が もとめられて います。

このため、 こーこーせいむけの ふくきょー ざい
 わたしたち が ひらく にほんの みらい ー
 ゆーけんしゃと して もとめられる ちからを みに つける

め数3め 数7

ために..を..さくせい..し、..こっこーしりつ..す..べての..

こーとー..がっこー..とーの..せいとに..はいふ..する..ことと..

しました。..ふくきょー..ざいわ、..せんきよの..じっさいや..

せい..じの..しくみに..ついて..かいせつ..すると..ともに、..

す..べての..きょーか..とーに..おいて..とりいれたい..

はなしあいの..しゅほー、..また、..せんきよ..かんり..いいんかい..

とーと..れんけい..した..も..ぎ..せんきよや..も..ぎ..

..ぎかいな..ど..じっせんてきな..がくしゅー..かつ..どーを..

しよーかい..する..もの..です。

..あわせて、..この..ふくきょー..ざいを..がっこー..で..

かつよー..する..さいの..りゅーいてんな..どを..まとめた..ほん..

しりよーを..さくせい..し、..す..べての..こーとー..がっこー..

とーに..はいふ..する..ことと..しました。

..かく..がっこーに..おいて、..せいと..が..せい..じや..

せんきよに..かんする..りかいを..ふかめ、..わ..が..くにや..

ちいきの..か..だいを..りかい..し、..か..だいを..ためんてき..

たかくてきに..かん..がえ、..じ..ぶんなりの..かん..がえを..

め数3め 数8

けいせい して いくと とともに、 こんきよを もって
 ・じ・ぶんの かん がえを しゅちよー しつつ、 たにんの
 かん がえに みみを かたむけ、 ーごーい けいせいを
 はかって いく こと が ーできるよー、 ほん しりよーを
 せっきよくてきに かつよー し、 せい じてき きよーよーを
 は ーぐくむ きよーいくの ーいっそーの じゅー じつを はかる
 ことを きたい します。

..... もん ぶ か がくしよー しょとー
 ちゅーとー きよーいくきよく
 -----

め数6め 数9

ふくきょー・ざいの かつよーに あたって

数1 数1 ふくきょー・ざい さくせいの はいけい

へいせい 数27ねん 数6 がつ 数17にちに こーしょく

せんきょほー とーの いち・ぶを かいせい する ほーりつ が

せいりつ し、 数6 がつ 数19にちに こーふ された。

かいせいほーの せいりつに ともない、 こーしょくの

せんきょの せんきょけんを ゆーする ものの ねんれい が

まん 数18さい いじょーに ひきさ げられ、 こーふの

ひから きさん して 数1ねんを けいか した ひ へいせい

数28ねん 数6 がつ 数19にち にごに おこなわれる

こくせい せんきょの こー・じ・び い・ごに こー・じ

こく・じ される せんきょから、 まん 数18さい いじょーの

もの が せんきょけんを ゆーする ことと された ちほー

ぎかい せんきょや しゅちよー せんきょ とーも

どーよー で ある。

こんかいの ほー かいせいに よって、 こーとー

め数6め 数10

がっこーにざいがくするせいとが、
 ざいがくちゅーにまん数18さいをむかえ
 せんきょけんをえること、せいとのなかにまん
 数18さいいじょーのせんきょけんをゆーするものとまん
 数18さいみまんのせんきょけんをゆーさないものとが
 こんざいすることとなることをじゅーぶんにんしき
 し、こーとーがっこーにざいがくするすべての
 せいとに、これまでいじょーにそしきてきにこーみんと
 してのししつをはぐくむしどーをおこなうことが、
 がっこーとしてもとめられる。

こーこーせいがみにつけることがきたいされる
 こーみんとしてのちしきやのーりよくとわどのよーな
 ものかについて、こんかいのほーりつあんがしんぎ
 されたこっかいにおいてもぎろんがなされたが、
 とくに、

数1。げんじつのぐたいてきせいじ
 じしよーをとりあつかうことによるせいじてき

め数6 ..数7め ..数1 1

きよーよーの ..いくせい ::りゅーいてん ..数1 ::

..数2。 ..いほーな ..せんきよ ..うん ..どーを ..おこなう ..

こと ..が ..ないよーな ..せんきよ ..せい ..どの ..りかい

::りゅーいてん ..数2 ::

を ..はかる ..こと ..が ..きたい ..されて ..いる。

..数1。 ..げん ..じつの ..ぐたいてき ..せい ..じ

..じしょーを ..とりあつかう ..ことに ..よる

..せい ..じてき ..きよーよーの ..いくせい

::りゅーいてん ..数1 ::

..げん ..ざい、 ..しよー ..ちゅー ..こーとー ..がっこーに ..

おいてわ、 ..がくしゅー ..し ..どー ..よーりよーに ..もと ..づき、 ..

..じ ..どー ..せいとの ..はったつの ..だんかいに ..おー ..じて、 ..

けん ..ぽーや ..せんきよ、 ..せい ..じ ..さんかに ..かんする ..

きよーいく ..が ..おこなわれて ..いる。

..ぐたいてきにわ ..しよー ..がっこー、 ..ちゅー ..がっこー、 ..

こーとー ..がっこーの ..かく ..だんかいの ..しゃかいか、 ..

こーみんなに ..おいて、 ..にほんこく ..けん ..ぽーの ..きほんてきな ..

め数7め 数12

かんがえかたしよーがっこーこっかいをちゅーしんと

するわがくにのみんしゅせいじのしくみや

ぎかいせいみんしゅしゅぎのいぎ

ちゅーがっこーのぞましいせいじのありがたと

せいじさんかのありがた、せいじさんかの

じゅーよーせいこーとーがっこーなどについて

しどーがおこなわれている。

しかしながら、いっぽーで、

せいじのいぎやせいどにかんするしどーわ、

ちしきをあんきするよーなきよーいくとになって

いるのでわないか。

げんじつのぐたいてきせいじしよーを

とりあつかうことにしよーきよくてきでわないか。

とあったしてきがある。

このよーなしてきをふまえ、すべてのきよーか

とーでせいとがゆーけんしゃとしてのはんだんを

てきせつにおこなうことが出来るよーに、こーみんかわ

め数7め 数13

もとより、かくきよーか、そーごーてきながくしゅーの
 じかなどにおいて、はなしあいやとーろんとーを
 つーじてせいとがみずからのかんがえをまとめて
 いくよーながくしゅーをすすめることがもとめられる。
 また、げんじつのぐたいてきなせいじてき
 じしゅーをとりあげるとともに、もぎせんきよや
 もぎぎかいなどぐたいてきじっせんてきな
 かつどーをがっこーげんばにとり入れることが
 もとめられる。

このため、せいとよーふくきよーざいの
 だい数1かん:p数111にしめしているよーな、
 数1 せいかいがひとつにさだまらないといに
 とりくむまなび、数2 がくしゅーしたことを
 かつよーしてかいけつさくをかんがえるまなび、
 数3 たしゃとのたいわやぎろんにより、
 かんがえをふかめていくまなびにとりくむこと
 によって、こーみんとしてひつよーとされて

め数7め 数14

ろんりてき しこーりよく とりわけ こんきよを もって

しゅちよー し たしやを せつとく する ちから

げん じつ しゃかいの しょか だいに ついて

ためんてき たかくてきに こーさつ し、 こーせいに

はん だん する ちから

げん じつ しゃかいの しょか だいを みい だし、

きよー どーてきに ついきゅー し かいけつ ごーい

けいせい いし けってい する ちから

こーきよーてきな こと がらに み ずから さんかく

しよーと する いよくや たい ど

を せいとに みに つけさせる こと が きたい される。

数2。 いほーな せんきよ うん どーを おこなう

こと が ないよーな せんきよ せい どの りかい

りゅーいてん 数2

まん 数18 さい いじよーの せいとわ せんきよけんを

える ことと どー じに、 せんきよ うん どー

きかんちゅーに せんきよ うん どーを おこなう こと が

め数7..数8め 数15

ほ一てきにできることになる。これらの
 かつど一わ、こーと一がっこーにざい・がくする
 せいとにおいてもきほんてきにわそんなちよーされるべき
 かつど一であり、てきほーにおこなわれることが
 ひつよ一である。

げん・ざい、いんた一ねつとをかつよ一した
 せんきようん・ど一がかいきんされており、せいとが
 せいかつのつーるとしてつかうけいたい・でんわな・どを
 かつよ一してせんきようん・ど一をかんたんにおこなう
 ことができ、せいとがいしきせ・ずにこーしよく
 せんきよほ一できんしされていいるこーいをおこなう
 ことがかんがえられる。

また、せんきよけんねんれいのひきさげにより、
 おなじくらすでもまん数18さいとになったせいとわ
 せんきようん・ど一をおこなうことが出来るにも
 かかわらず、数17さいであるおなじくらすの
 せいとわいっしょにせんきようん・ど一をおこなう

め数7..数8め 数16

こと・が・できない・ことに・なる。

した・がって、数18さいの・せいと・が・数17さいの・

せいとに・..いっしょに・やろー..と・いった・かんゆーを・

おこなう・ことわ・数17さいの・せいとに・いほー・こーいを・

うな・がす・ことと・なり、・そのよーな・じょーきよーに・なる・

ことわ・さけなけれ・ば・ならない。・また、・

ぶかつ・どーな・どに・おいて・数3ねんせい・が・

数1ねんせいに・はたらきかける・ばめんも・そーてい・

されるの・で、・数3ねんせいのみに・しゅーち・する・だけ・で・

なく、・数1ねんせいも・ふくめ・がっこー・ぜんたいと・して・

し・どー・する・ひつよー・が・ある。

このよーな・はいけいを・ふまえ、・ほん・

ふくきよー・ざいわ、・がくしゅー・し・どー・よーりよーに・

もと・づき・かく・がっこー・で・きよーかしよーとーを・

かつよー・して・おこなわれる・せい・じてき・きよーよーを・

は・ぐくむ・きよーいくを、・より・いっそー・じゅー・じつ・

させる・ことを・もくてきと・して・さくせい・して・いる。

め数8め 数17

数2 数3 ふくきょーざいのこーせい

ぜんじゅつのはいけいやりゅーいてんもふまえ、
ふくきょーざいわ 数3 ペンからこーせい されて いる。

かいせつへん

ほんペンわ、こーみんなとーでじっし されて
いる ないよーをほじゅーする たちで、せいじに
さんか する いぎやせいじがみずからに あたえる
えいきょーな などをせいとにりかい させる ことをねらいと
して いる。

また、せんきょせいどなどに ついての

げんざいの がっこーの しどーが ちゅーしょーてきに
とどまり、しゃかいけいけんが すぐない せいとが
ぐたいてきに どーすれ ば よいか りかい できて
いないの でわ ないかと いった してきも ある ことから、
せんきょの しくみに ついて、せんきょけん ねんれいと
どーよーに とーひょーけん ねんれい が まん 数18さいに
ひきさ げられた けん ぽー かいせい こくみん とーひょーも

め数8め 数18

ふくめ、ぐたいてきにしょーかいしている。

じっせんへん

ほんぺんわ、はいけいで のべたよーな

はなしあい や でいべーと に ついての らたいてきな

ほーほーや りゅーいてんをしょーかいするとともに、

ちいきの か だいをけんとーする ために ひつよーと なる

じよーほーの しゅーしゅー ほーほーを しめして いる。

また、じっせんてきな がくしゅー かつどーを おこなう

ために ひつよーな、 がくしゅーの ねらいや かつどーの

じっさいの な がれ、 かつどーで つかう わーく

しーとを ちゅーしんに こーせい して いる。

ぐたいてきにわ、

もぎせんきよ 数1 かくーの こーほしやを

せってい し じっしする もの

もぎせんきよ 数2 じっさいの せんきよに

ともない じっしする もの

もぎせいがん ちいきの か だい かいけつに

め数8 ..数9め ..数19

ついて ..しら ..べ、 ..せい ..がんしょと ..して ..まとめる ..もの ..

..も ..ぎ ..ぎかい ..ぎかいに ..おける ..と ..ろんを ..

けいけん ..する ..もの ..

を ..しょーかい ..して ..いる。

..さんこーへん

..ほん ..ぺん ..でわ、 ..こーしょく ..せんきよほーの ..

ちしきな ..どに ..ついて ..q ..& ..a ..けいしき ..で ..

わかりやすく ..かいせつ ..して ..いる。 ..また、 ..せいと ..が ..

..じ ..がく ..する ..さいに ..さんこーと ..なる ..うえ ..ぶさいと ..

と ..の ..じょーほーを ..しょーかい ..して ..いる。

..なお、 ..ほんしょに ..おいてわ、 ..まん ..数18さい ..

いじょーに ..せんきよけん ..ねんれい ..が ..ひきさ ..げられる ..

ことを ..ぜんていに ..かいせつ ..して ..おり、 ..せんきよけん ..

ねんれい ..が ..ひきさ ..げられるま ..での ..あい ..だわ ..こーしょく ..

せんきよほーの ..てきよーや ..ゆーけんしゃ ..で ..ある ..せいとえの ..

たいおー ..と ..に ..ついてわ、 ..まん ..数20さい ..いじょー ..が ..

せんきよけん ..ねんれい ..で ..ある ..ことに ..りゅーい ..する ..

め数8 ..数9め数20

ひつよー ..が ..ある。

..... ::さんこー ..数1 :: ..がくしゅー ..し ..どー

..... よーりよーに ..おける ..せい ..じや ..せんきよに

..... かんする ..おもな ..きじゅつ

! -----。

..... しよー ..がっこー ..がくしゅー ..し ..どー

..... よーりよー ::へいせい ..数20ねん

..... 数3 ..がっ ..こく ..じ ::

..... しゃかい

..... ー ..だい数6 ..がくねん ..ー

..... 数2 ..ないよー

..... ::数2 :: ..わ ..が ..くにの ..せい ..じの ..はたらきに ..ついて、 ..

つ ..ぎの ..ことを ..ちよーさ ..したり ..しりよーを ..かつよー ..

したり ..して ..しら ..べ、 ..こくみん ..しゅけんと ..

かんれん ..づけて ..せい ..じわ ..こくみん ..せいかつの ..あんていと ..

こーじよーを ..はかる ..ために ..たいせつな ..はたらきを ..して ..

いる ..こと、 ..げん ..ざいの ..わ ..が ..くにの ..みんしゅ ..

め数9め 数2 1

せい・じわにほんこくけんぽ一のきほんてきな

かんがえかたにもとづいていることを

かんがえるよーにする。

あ。こくみんせいかつにわちほーこーきよー

だんたいやくにのせいじのはたらきがはんえいして
いること。

い。にほんこくけんぽわ、こっかのりそー、
てんの一のちい、こくみんとしてのけんりおよび
ぎむなどこっかやこくみんせいかつのきほんを
さだめていること。

り-----ろ

!-----。

ちゅーがっこーがくしゅーしどー

よーりよーへいせい数20ねん

数3がつかくじ

しゃかい

こーみんてきぶんや

め数9め 数2 2

数2 ないよー

数3 わたしたちとせいじ

あ。にんげんのそんちよーとにほんこくけんぽーの

きほんてきげんそくとにんげんのそんちよーに

ついでのかんがえかたを、きほんてきじんけんを

ちゅーしんにふかめさせ、ほーのいぎをりかいさせると

ともに、みんしゅてきなしゃかいせいかつをいとなむ

ためにわ、ほーにもとづくせいじがたいせつで

あることをりかいさせ、わがくにのせいじが

にほんこくけんぽーにもとづいておこなわれている

ことのいぎについでかんがえさせる。また、

にほんこくけんぽーがきほんてきじんけんの

そんちよー、こくみんしゅけんおよびへいわしゅぎを

きほんてきげんそくとしてしていることについで

りかいをふかめ、にほんこくおよびにほんこくみん

とーごーのしょーちよーとしてのてんの一のちいと

てんの一のこくじにかんするこーいについでりかい

め数9 ..数10め数23
 させる。

い。みんなしゅせい・じとせい・じさんか ..ちほー
 ・じちのきほんてきなかん・がえかたについてりかい
 させる。そのさい、ちほーこーきょー・だんたいの
 せい・じのしくみにについてりかいさせるとともに、
 じゅーみんのけんりや・ぎむにかんれんさせて、ちほー
 ・じちのはってんにきよしよーとするじゅーみんと
 しての・じちいしきのきそをそだてる。また、
 こっかいをちゅーしんとするわがくにのみんなしゅ
 せい・じのしくみのあらましやせいと一のやくわりを
 りかいさせ、ぎかいせいみんなしゅしゅぎのいぎに
 ついてかん・がえさせるとともに、たすけつのげんりと
 そのうんよーのありかたについてりかいをふかめさせる。
 さらに、こくみんのけんりをまもり、しゃかいの
 ちつじよをいじするため、ほーにもとづく
 こーせいなさいばんのほしよーがあることについて
 りかいさせるとともに、みんなしゅせい・じのすいしんと、

め数10め 数24

こーせいな よろんの けいせいや こくみんの せい・じ

さんかとの かんれんに ついて かん がえさせる。 その

さい、 せんきよの い ぎに ついて かん がえさせる。

り-----ろ

!-----。

..... こーとー がっこー がくしゅー し どー

..... よーりよー へいせい 数21ねん

..... 数3 がっ こく じ

..... こーみん

..... ー だい数1 げん だい しゃかい ー

..... 数2 ないよー

..... 数2 げん だい しゃかいと にん げんと しての

ありかた いきかた

..... い。 げん だいの みんしゅ せい じと せい じ

さんかの い ぎ きほんてき じんけんの ほしよー、

こくみん しゅけん、 へいわ しゅ ぎと わ が くにの

あん ぜんに ついて りかいを ふかめさせ、 てんのーの

め数10 ..数11め ..数25

ちいと ..やくわり、 ..ぎかいせい ..みんしゅ ..しゅ ..ぎと ..

けんりよく ..ぶんりつな ..ど ..にほんこく ..けん ..ぽーに ..

さ ..だめる ..せい ..じの ..ありかたに ..ついて ..こくみん ..

せいかつとの ..かかわりから ..にんしきを ..ふかめさせると ..

ともに、 ..みんしゅ ..せい ..じに ..おける ..こ ..じんと ..こっかに ..

ついて ..こーさつ ..させ、 ..せい ..じ ..さんかの ..じゅーよーせいと ..

みんしゅ ..しゃかいに ..おいて ..み ..ずから ..いきる ..りんりに ..

ついて ..じかくを ..ふかめさせる。

..... -- ..だい数3 ..せい ..じ ..けい ..ざい .. --

..... 数2 ..ないよー

..... ::数1 :: ..げん ..だいの ..せい ..じ

..... あ。 ..みんしゅ ..せい ..じの ..きほん ..げんりと ..にほんこく ..

けん ..ぽーにほんこく ..けん ..ぽーに ..おける ..きほんてき ..

..じんけんの ..そんちよー、 ..こくみん ..しゅけん、 ..てんの一の ..

ちいと ..やくわり、 ..こっかい、 ..ないかく、 ..

さい ..ばんしよな ..どの ..せい ..じ ..きこーをがいかん ..

させると ..ともに、 ..せい ..じと ..ほーの ..い ..ぎと ..きの一、 ..

め数10 ..数11め ..数26

きほんてき ..じんけんの ..ほしよーと ..ほーの ..しはい、 ..
けんりと ..ぎむの ..かんけい、 ..ぎかいせい ..みんしゅ ..
しゅ ..ぎ、 ..ちほー ..じちな ..どに ..ついて ..りかい ..させ、 ..
みんしゅ ..せい ..じの ..ほんしつや ..げん ..だい ..せい ..じの ..
とくしつに ..ついて ..はあく ..させ、 ..せいとー ..せい ..じや ..
せんきよな ..どに ..ちやくもく ..して、 ..の ..ぞましい ..せい ..じの ..
ありかた ..およ ..び ..しゅけんしゃと ..しての ..せい ..じ ..さんかの ..
ありかたに ..ついて ..こーさつ ..させる。

り-----ろ

数3 ..ふくきよー ..ざいを ..いち ..づけた ..ねんかん ..
..し ..どー ..けいかく ..さくせいに ..おける ..
..はいりよ ..じこー ..
..ふくきよー ..ざい ..およ ..び ..ほん ..しりよーわ、 ..
こーみんかを ..たんとー ..する ..きよーいん ..だけ ..で ..なく、 ..
す ..べての ..きよーいんの ..し ..どー ..で ..かつよー ..される ..
こと ..が ..きたい ..されて ..いる。 ..また、 ..がっこー ..

め数1 1め 数2 7

●げん●ば、●せんきよ●かんり●いいんかい、●ちいきの●
せんきよ●けいはつ●●だんたい●と一●が●いったいと●なって、●
ふくきよ一●ざいを●かつよ一●した●●でまえ●じゅぎよ一●
と一を●●じっし●する●ことな●ども●かん●がえられる。

●●した●●がって、

●●数1。●こ一みんなの●かもく●●●げん●だい●しゃかい●●●
●●せい●じ●●けい●ざい●●の●ねんかん●し●ど一●けいかくを●
さくせい●する●さい、●ふくきよ一●ざいの●かつよ一●
●ばめんを●そ一てい●して●おく●こと

●●数2。●そ一●ご一てきな●●がくしゅ一の●●じかんや●
とく●べつ●かつ●ど一●と一●で●●がっこ一と●して●
ふくきよ一●ざいを●かつよ一●する●さい、●こ一みんなの●
し●ど一との●かんれんを●ふまえて●おく●こと

●●数3。●●がっこ一●●がい●ぶの●かんけい●きかん、●
かんけいしゃと●れんけい、●きよ一●ど一●して●
ふくきよ一●ざいを●かつよ一●した●●でまえ●じゅぎよ一●
と一を●●じっし●する●さいに●りゅ一い●す●べき●てんを●

め数1 1め 数2 8

めいかくに して おく こと

..... が ひつよーに になると かん がえられる。 そこ で、
数1。 から 数3。 の それ ぞれに ついて いか で
せつめい する。

..... 数1。 こーみんなの かもく げん だい
..... しゃかい せい じ けい ざい の
..... ねんかん し どー けいかくを さくせい する
..... さい、 ふくきよー ざいの かつよー ばめんを
..... そーてい して おく こと

..... こーみんな でわ、 かもく げん だい しゃかい
またわ りんり せい じ けい ざい の
い ずれかを せんたく して、 こーとー がっこー
そつぎよーま でに かなら ず りしゅー させる ことに
な っている。 ここ でわ、 ふくきよー ざいの
かつよー が そーてい される げん だい しゃかい と
せい じ けい ざい の ないよー こーせいを しめす。

! -----。

め数1 1め 数2 9

..... げん・だい しゃかい ..の ..ないよー ..こーせい

..... 数1 ..わたしたちの ..いきる ..しゃかいしゃかいの ..

ありかたを ..こーさつ ..する ..き ..ばん ..こーふく、 ..せい ..ぎ、 ..

こーせい ..

..... 数2げん・だい しゃかいと ..にん・げんと ..しての ..

ありかた ..いきかたあ。 ..せいねんきとじこの ..けいせい

い。 ..げん・だいの ..みんしゅ ..せい ..じと ..せい ..じ ..さんかの ..

い ..ぎう。 ..こ ..じんの ..そんちよーと ..ほーの ..しはい

え。 ..げん・だいの ..けい ..ざい ..しゃかいと ..けい ..ざい ..

かつ ..どーの ..ありかたお。 ..こくさい ..しゃかいの ..

..どーこーと ..にほんの ..はたす ..べき ..やくわり

..... 数3ともに ..いきる ..しゃかいを ..め ..ざして

..... 数1 数2 数2

..... 数3 数1 数3 ..

..... せい ..じけい ..ざい ..の ..ないよー ..こーせい

..... 数1げん・だいの ..せい ..じあ。 ..みんしゅ ..

め数11め 数30

せい・じの きほん ・げんりと にほんこく けん ぽー

::せい・じに ついての みかたや かん ・がえかた

:: :: ・がいねんや りろん :: :: :: :: の ・ぞましい せい・じの

ありかた、 しゅけんしゃと しての せい・じ さんかの

ありかたに ついて こーさつ させる :: :: い。 ・げん ・だいの

こくさい せい・じ :: せい・じに ついての みかたや

かん ・がえかた :: :: ・がいねんや りろん :: :: :: :: :: こくさい

へいわと ・じんるいの ふくしに きよ する にほんの

やくわりに ついて こーさつ させる ::

:: :: 数2 :: :: ・げん ・だいの けい ・ざい :: :: あ。

・げん ・だい けい ・ざいの しくみと とくしつ :: けい ・ざいに

ついての みかたや かん ・がえかた :: :: ・がいねんや りろん :: :: ::

:: :: :: けい ・ざい かつ ・どーの ありかたと ふくしの

こーじょーとの かんれんを こーさつ させる :: :: い。

こくみん けい ・ざいと こくさい けい ・ざい :: けい ・ざいに

ついての みかたや かん ・がえかた :: :: ・がいねんや りろん :: :: ::

:: :: :: こくさい けい ・ざいの あんていと せいちよーの

め数1 1 ..数1 2め数3 1
 ために ..はたす ..べき ..にほんの ..やくわりに ..ついて ..こーさつ ..
 させる ..
数3げん ..だい ..しゃかいの ..しょか ..だい ..あ。 ..
 い。
数1数2数3 ..
 り-----ろ
げん ..だい ..しゃかいでわ、 ..けん ..ぽーや ..
 せんきよ、 ..せい ..じ ..さんかに ..かんする ..きよーいくわ、 ..
 しゅとして ..ないよー数2げん ..だい ..しゃかいと ..
 にん ..げんと ..しての ..ありかた ..いきかた ..の ..ちゅーこーもく ..
 ..い。 ..げん ..だいの ..みんしゅ ..せい ..じと ..せい ..じ ..
 さんかの ..い ..ぎで ..すすめられて ..いる。 ..また、 ..
 ..せい ..じけい ..ざいでわ、 ..しゅとして ..ないよー ..
数1げん ..だいの ..せい ..じ ..の ..ちゅーこーもく ..
 ..あ。 ..みんしゅ ..せい ..じの ..きほんげんりと ..にほんこく ..
 けん ..ぽーで ..すすめられて ..いる。
どちらの ..かもくに ..おいても、 ..あらか ..じめ ..ねんかん ..

め数12め 数32

し・どーけいかくをさくせいすることによって、けん・ぽーやせんきよ、せい・じ・さんかにかんするないよーをあつかうちゅーこーもくのし・どー・じきが、おおよそいつごろになるかそーてい・できる・であろー。

そこ・で、きよーかしよーとーをかつよーしておこなわれるつーじよーのし・どーにくわえて、ふくきよー・ざいのかいせつへんにしめされたさま・ざまなしりよーをどのよーなじゅんじよー・で・てい・じ・するか、じっせんへんにしめされたさま・ざまながくしゅーかつ・どーれいのうち、どの・がくしゅー・であれ・ばほんちゅーこーもくのし・どー・じきにあわせてかつよーすること・が・かの・かな・ど、ふくきよー・ざいの・ぐたいてきなかつよー・ばめんをそーてい・して・おく・ひつよー・が・ある。

また、ふくきよー・ざいをいち・づけたねんかんし・どーけいかくをさくせいすることさぎよーのなか・で、

め数12め 数33

こーみんなのじゅぎょーじっしじょーのかだいが
 みえてくるばあいもあるかもしれない。たとえば、
 こーみんなのしどーとして、じっさいのせんきよに
 あわせたもぎせんきよのじっしをけいかくしよーと
 したものの、ちよっきにじっしされるじっさいの
 せんきよとねんかんしどーけいかくじょーのとーがい
 ないよーのしどーじきがどーしてもあわない、
 といったばあいとーがかんがえられる。

そのよなばあいわ、たとえばこーみんなのしどーと
 してわせいさくにかんするでいべーとをじっしする
 こととし、もぎせんきよについてわそーごーてきな
 がくしゅーのじかんやとくべつかつどーとーを
 かつよーし、がっこーとしてとりくむとといった
 ことがかんがえられる。

まん数18さいにせんきよけんねんれいが

ひきさげられたことのいきやえいきよーについてわ、
 こーみんなをたんとーするきよーいんによる

め数12め 数34

し・どー・だけ・で・なく、・がっこーの・す・べての・
 きょーいん・が、・それ・ぞれの・たち・ば・で・せいとに・
 かん・がえさせたい・こと・がら・で・あると・かん・がえる。・
 その・いみからも、・こーみんな・でわ・どの・がくねん
 ・ねん・じ・いつの・じきに・ふくきょー・ざいを・かつよー
 する・ばめん・があるのかに・ついて、・かんけいしゃ
 ・ぜんいん・が・いちらん・できる・ねんかん・し・どー
 けいかくの・さくせいの・ひつよーせいわ・たかまって・いると
 いえる・だろー。

数2。・そー・ごーてきな・がくしゅーの・じかんや
 ・とく・べつ・かつ・どー・とー・で・がっこーと
 ・して・ふくきょー・ざいを・かつよー・する・さい、
 ・こーみんなの・し・どーとの・かんれんを・ふまえて
 ・おく・こと

・ふくきょー・ざいわ、・こーみんなの・し・どー・での・
 かつよー・だけ・で・なく、・そー・ごーてきな・がくしゅーの・
 ・じかんや・とく・べつ・かつ・どー・とー・でも・かつよー・する・

め数12..数13め.....数35
 こと・・が・・きたい・・される。.....たとえ・・ば、.....も・・ぎ・・ぎかいを.....
 そー・・ごーてきな.....がくしゅーの.....じかんに.....じっし.....する.....
 ..ばあい、.....じっせんへんに.....しめされた.....そーてんの.....せいりの.....
 させかた、.....いいんかいや.....ほんかい・・ぎの.....
 しなりおれいな・・どわ、.....せいとのみなら・・ず.....し・・どー.....する.....
 きょーいんに.....とっても.....さんこーに.....なると.....かん・・がえられる。.....
 また、.....たとえ・・ば、.....がっこー.....またわ.....がくねん.....
 ..ぜんたい・・で.....じっせんへんに.....しめされた.....も・・ぎ.....せんきょ.....
 ..数1.....な・・どを.....じっし.....する.....ばあいや、.....ほーむ.....るーむ.....
 かつ・・どーの.....じかんに.....ほーむ.....るーむ.....たんにんの.....
 きょーいん・・が.....さんこーへんに.....しめされた.....とーひょーと.....
 せんきょ.....うん・・どー.....とーに.....ついで.....q.....&.....
 ..a.....に.....ついて.....し・・どー.....する.....ばあいな・・ど・・が.....
 そーてい.....される。
い・・ずれの.....ばあいも、.....こーみんなかを.....たんとー.....する.....
 きょーいん・・だけ.....で.....なく、.....す・・べての.....きょーいん・・が.....
 それらの.....し・・どーに.....かかわる.....ことに.....なるの.....で、.....

め数12 ..数13め数36
 そー・ごーてきながくしゅーのじかんやとくべつ
 かつどーとーのねんかんしどーけいかくに、
 ふくきょーざいのかつよーばめん、かつよーじき
 とーをてきせつにいちづけたうえで、がっこー
 またわがくねんぜんたいとしてはってんてき、
 けいとーてきなしどーができるよーにすることが
 たいせつである。そのさい、そーごーてきな
がくしゅーのじかんやとくべつかつどーとーにわ
 それぞれこゆーのもくひょーがあることにりゅーい
 して、それらのもくひょーをじつげんするために
 てきしたがくしゅーかつどーとなるよー、たんげんの
 しどーけいかくをたてることもひつよーである。
さんこーまでに、数43数50ペーじに
がくしゅーしどーよーりよーにしめされた
 そーごーてきながくしゅーのじかんととくべつ
 かつどーのもくひょーとーについてしめしている。
 てきぎさんしょーしていただきたい。

め数13め 数37

ところ・で、かく・がっこー・でわ それ・それ、
 せいとのとくせい、しんろーとーにおー・じたてきせつな
 かく・きょーか・かもくのりしゅー・が・できるよーな
 きょーいく・かていをへんせい・じっししており、
 げん・だい・しゃかい・や・せい・じ・けい・ざい・な・ど
 こーみんなかく・かもくのりしゅー・がくねん
 ねん・じ・がいちりつにさ・だまっているわけ・でわ
 ない。した・がって、そー・ごーてきな・がくしゅーの
 じかんやとく・べつ・かつ・どーとー・で
 ふくきょー・ざいをかつよーするにあたってわ、す・でに
 こーみんなのかく・かもく・で、けん・ぽーやせんきよ、
 せい・じ・さんかにかんするきょーいくを・じっしして
 いるのか、それともま・だ・じっししていないのか
 はあくしておく・こと・が・かかせない。
 たとえ・ば、こーこー数3ねんせいの数10・がっ
 ころにそー・ごーてきな・がくしゅーの・じかんや
 とく・べつ・かつ・どーとー・でふくきょー・ざいをかつよー

め数13め 数38

するの で あれ ば、 いち がいにわ いえない が、
 おおくの がっこーの せいとわ す でに こーみんな で
 とー がい し どー ないよーを がくしゅー ずみ で
 あろーから、 こーみんな で しゅーとく させた ちしき
 とーを かつよー させて、 げん じつの か だいに
 ついての じっせんてきな がくしゅー かつ どーを
 おこなう こと が かのーと なる。 また、 あらか じめ
 こーみんなと そーごーてきな がくしゅーの じかんや
 とく べつ かつ どー とーの ねんかん し どー けいかくを
 てらしあわせて おく こと で、 そーごの かんれんを
 はかった こーかてきな がくしゅー かつ どーを てんかい
 するのに もっとも てきした じき が みえて くるかも
 しれない。

いっ ぽー、 こーこー 数1ねんせいの ぽーむ るーむ
 かつ どー で ふくきょー ざいを かつよー する ばあい、
 かいせつへんの ゆーけんしゃに なるという こと を
 とりあ げ、 せい じ さんかの い ぎ とーを

め数13め 数39
 かんがえさせたり、せんきょうんどーにかかわり、
 ゆーけんしゃでないいまのじぶんにわできない
 ものの、まん数18さいにたっしせんきょけんが
 えられたあとにわおこなえること、せんきょけんが
 えられたあともおこなってわいけないことと一を
 せつめいしたりすることなどがかんがえられる。
 このばあいも、ほーむるーむかつどーでじっし
 されたがくしゅーかつどーのふりかえり
 ばめんでわ、げんざいりしゅーしている、
 あるいわこんごこーと一がっこーそつぎよーまでに
 かならずりしゅーすることになるこーみんなの
 げんだいしゃかいまたわせいじ
 けいざいにおいて、きょーかしょーと一のかつよーに
 くわえてふくきょーざいのじっせんへんにしめされた
 さまざまながくしゅーかつどーをおこなうことになる
 ことなど、ほーむるーむかつどーにおける
 ほんじのしどーと、こーみんなにおけるしどーが

め数13め 数40

かんれんしてしていることをせいとにりかいさせるよーに

すること、またそのこと・がねんかんし・どー

けいかくにめい・じされてしていること・がもとめられる。

数3。・がっこー・がい・ぶのかんけいきかん、

かんけいしゃとれんけい、きよー・どーして

ふくきよー・ざいをかつよーした・でまえ

じゅぎよーとーを・じっしするさいに

りゅーいす・べきてんをめいかくにしておく

こと

ふくきよー・ざいの・じっせんへんにけいさいした

も・ぎせんきよやも・ぎせい・がん、も・ぎ

・ぎかいな・どの・じれいにかんするし・どーを・じっし

するさいにわ、・がっこー・がい・ぶのかんけいきかん、

かんけいしゃとれんけい、きよー・どーすること・が

こーかてき・である。たとえ・ばも・ぎせんきよ・で

あれ・ば、せんきよのしっこーにかんしてせんもんてきな

ちけんをゅーしてしているせんきよ・かんりいいんかいや

め数13 ..数14め ..数41
 せんきよ ..けいはつ ..だんたいと ..れんけい ..し、 ..
 とーひょー ..ばこや ..とーひょー ..きさい ..だいな ..どの ..
 かし ..だしや、 ..せんきよ ..かんり ..いいんかいの ..しょくいん ..
 とーを ..げすと ..ていーちゃーと ..して ..がっこーに ..まねき、 ..
 ..じっさいの ..せんきよ ..が ..えんかつに ..しっこー ..される ..
 ための ..くふーに ..ついで ..の ..こーわな ..ど ..が ..
 かん ..がえられる。 ..このよーに ..がっこーの ..
 きよーいん ..だけ ..でわ ..せつめい ..しきれない ..げん ..じつの ..
 ..ぐたいてきな ..じしよーに ..ついで ..せんもんかの ..
 たち ..ばかり ..つたえて ..もらう ..ことわ、 ..せいとの ..
 せい ..じてき ..きよーよーを ..いくせい ..する ..うえ ..で ..おおきな ..
 きよーいくてき ..こーか ..が ..あると ..かん ..がえる。
 ..た ..だし、 ..がっこー ..がい ..ぶの ..かんけい ..きかん、 ..
 かんけいしゃと ..れんけい、 ..きよー ..どー ..して ..
 ..じっせんてきな ..がくしゅー ..かつ ..どーを ..じっし ..する ..
 ためにわ、 ..じ ..ぜんに ..ねんかん ..し ..どー ..けいかくを ..
 さくせい ..した ..うえ ..で ..がっこー ..がい ..ぶの ..

め数14め 数42
 かたがたとうちあわせをおこなうことがのぞまれる。
 なお、じゅぎよ一のしんちよくやせんきよがきゅーに
 おこなわれるばあいなどせんきよのじょーきよーを
 こーりよしながらねんどとちゅーにけいかくを
 おこなうこともかんがえられる。じぜん
 うちあわせでわ、あくまでがっこのきよーいく
 かつどーとしてとーがいがかくしゅーかつどーを
 じっしするのであるから、がかくしゅーかつどーの
 もくひよーねらいおおまかなしどーのながれ、
 ふりかえりのさせかたとーをしめしたうえで、
 がっこのがいぶのかたがたにどの
 たいみんぐでどのよーなかわりを
 もらいたいのか、めいかくにつたえることがたいせつ
 ある。せっかくじぜんじゅんびとーにじかんを
 さいて、せんもんてきちけんをゆーしたかたがたと
 れんけい、きよーどーしてじっしする
 じっせんてきながかくしゅーかつどーなのであるから、

め数 1 4 め 数 4 3

数 1 かい 数 1 かい ぎりの い べんとと して おわらせるの でわ
なく けい ぞくてきに じっし したり、 またわ、
その ごの がくしゅー し どーに どのよーに
つな がって いくのか、 じっさいに し どー する
きよーいんと がっこー がい ぶの かんけい きかん、
かんけいしゃ が きよーつー にんしきの もと で じっし
したり する こと が もとめられる。

..... ここま で の べた 数 1。 数 3。 の それ ぞれの
はいりよ じこーを ふまえ、 ふくきよー ざいの
こーかてきな かつよー が なされる ことを きたい する。

..... ::さんこー 数 2 :: がくしゅー し どー
..... よーりよーに おける おもな きじゅつ
! -----。

..... こーとー がっこー がくしゅー し どー
..... よーりよー ::へいせい 数 2 1 ねん
..... 数 3 がつ こく じ ::

め数14め 数44

・だい数1しよー そーそく

— — ・だい数5かん きよーいく かにいの

へんせい ・じっしに あたって はいりよ

す ・べき ・じこー — —

数3 し ・どー けいかくの さくせいに あたって

はいりよ す ・べき ・じこー

かく ・がっこーに おいてわ、 つぎの ・じこーに

はいりよ しな がら、 ・がっこーの そーい くふーを

いかし、 ・ぜんたいと して、 ちよーわの とれた

・ぐたいてきな し ・どー けいかくを さくせい する ものと

する。

数1 かく きよーか ・かもく とーに ついて

そーごの かんれんを はかり、 はってんてき、

けいとーてきな し ・どー が ・できるよーに する こと。

数2 かく きよーか ・かもくの し ・どー ないよーに

ついてわ、 かく ・じこーの まとめかた および

じゅーてんの おきかたに てきせつな くふーを くわえて、

め数14 ..数15め数45

こーかてきなし・どーが・できるよーにするここと。

.....数5きよーいくかていの・じっしとーに

.....あたってはいりよす・べき・じこー

.....数5かくきよーか・かもくとーのし・どーに

あたってわ、せいとががくしゅーのみとおしをたてたり

がくしゅーしたことをふりかえったりするかつ・どーを

けいかくてきにとりいれるよーにするここと。

.....数14がっこーがそのもくてきをたっせい

するため、ちいきやがっこーの・じったいとーに

おーじ、かていやちいきのひと・びとのきよーりよくを

えるなどかていやちいきしゃかいとのれんけいを

ふかめるここと。.....また、こーとーがっこーかんや

ちゅーがっこー、とくべつしえんがっこーおよび

・だい・がくなどとのあい・だのれんけいやこーりゅーを

はかるとともに、しよーがいのあるよーじ・じ・どー

せいとなどとのこーりゅーおよびきよーどー

がくしゅーやこーれいしゃなどとのこーりゅーのきかいを

め数14 ..数15め数46
 も一ける ..こと。

.....だい数4しよーそー ..ごーてきな
がくしゅーのじかん
ーだい数1もくひよー
おー ..だんてき ..そー ..ごーてきながくしゅーや ..
 たんきゅーてきながくしゅーを ..とおして、み ..ずから ..
 か ..だいを ..みつけ、み ..ずから ..まな ..び、み ..ずから ..
 かん ..がえ、しゅたいてきにはん ..だん ..し、より ..よく ..
 もん ..だいを ..かいけつ ..するししつやのーりよくを ..いくせい ..
 すると ..ともに、まな ..びかたやもののかん ..がえかたを ..
 みに ..つけ、もん ..だいのかいけつやたんきゅー ..
 かつ ..どーにしゅたいてき、そー ..ぞーてき、 ..
 きよー ..どーてきにとりくむたい ..どをそ ..だて、じこの ..
 ありかたいきかたをかん ..がえること ..ができるよーに ..
 する。

.....ーだい数3し ..どー ..けいかくのさくせいと

め数15め 数47

ないよーの とりあつかい

数1 し・どー けいかくの さくせいに あたってわ、
つぎの じこーに はいりよ する ものと する。

数1 ぜんたい けいかく および ねんかん

し・どー けいかくの さくせいに あたってわ、 がっこーに
おける ぜん きょーいく かつ・どーとの かんれんの

もとに、 もくひょー および ないよー、 そだてよーと

する ししつや のーりよく および たいど、 がくしゅー

かつ・どー、 し・どー ほーほーや し・どー たいせい、

がくしゅーの ひょーかの けいかくな どを しめす こと。

数2 だい数2の ないよーの とりあつかいに

ついてわ、 つぎの じこーに はいりよ する ものと

する。

数5 ぐるー ぷ がくしゅーや こじん

けんきゅーな どの たよーな がくしゅー けいたい、

ちいきの ひとびとの きょーりよくも えつつ

ぜんきょーし が いったいと なって し・どーに

め数15め 数48

あたるな・どの・し・どー・たいせいに・ついて・くふーを
おこなうこと。

数6
・がっこーとしよかんの・かつよー、
・がっこーとの・れんけい、
・こーみんなん、
としよかん、
はく・ぶつかん・とーの・しゃかい・きよーいく・しせつや
しゃかい・きよーいく・かんけい・だんたい・とーの・かくしゅ
・だんたいとの・れんけい、
ちいきの・きよー・ざいや
・かくしゅー・かんきよーの・せっきよくてきな・かつよーな・どの
くふーを・おこなうこと。

だい数5しよーとく・べつ・かつ・どー

ー・だい数1もくひよー

の・ぞましい・しゅー・だん・かつ・どーを・とおして、

しんしんの・ちよーわの・とれた・はったつと・こせいの

しんちよーを・はかり、
しゅー・だんや・しゃかいの・いちいんと

して・より・よい・せいかつや・にん・げん・かんけいを

き・ずこーと・する・じしゅてき、
じっせんてきな

め数15め 数49

たい・どを・そ・だてると・ともに、・にん・げんと・しての

ありかた・いきかたに・ついでに・じかくを・ふかめ、・じこを

いかす・の一りよくを・やしなう。

――・だい数3・し・どー・けいかくの・さくせいと

ないよーの・とりあつかい――

数1・し・どー・けいかくの・さくせいに・あたってわ、

つぎの・じこーに・はいりよ・する・ものと・する。

数1・とく・べつ・かつ・どーの・ぜんたい・けいかくや

かく・かつ・どー・がっこー・ぎょー・じの・ねんかん

し・どー・けいかくの・さくせいに・あたってわ、・がっこーの

そーい・くふーを・いかすと・ともに、・がっこーの

・じったいや・せいとの・はったつの・だんかい・およ・び

とくせい・とーを・こーりよ・し、・せいとに・よる

・じしゅてき、・じっせんてきな・かつ・どー・が・じよちよー

されるよーに・する・こと。・また、・かく・きょーか

かもくや・そー・ごーてきな・がくしゅーの・じかんな・どの

し・どーとの・かんれんを・はかると・ともに、・かていや

め数15め 数50

ちいきの ひと・びととの れんけい、 しゃかい きょーいく

しせつ と一の かつよーな どを くふー する こと。 その

さい、 ぼらんていあ かつ どーな どの しゃかい ほーしの

せいしんを やしなう たいけんてきな かつ どーや

しゅーぎょー たいけんな どの きんろーに かかわる

たいけんてきな かつ どーの きかいを できる だけ

とりいれる こと。

り-----ろ

.....

め数16め 数51
 ふくきょー・ざいを かつよー した し どー
 ・じれい

かいせつへん せいとよー だい数1かん
 : p数9 数105 に ついて
 数1 かいせつへんの ねらいと こーせい
 ふくきょー・ざいを とおして いくせい する ことを
 め・ざし、 きょーいく きほんほー だい数14じょー
 だい数1こーに きてい されて いる りょーしき ある
 こーみんと して ひつよーな せい・じてき きょーよー わ、
 こーみんかの かもく げん・だい しゃかい や
 せい・じ・けい・ざい に おける がくしゅーのみ でわ
 なく、 こーとー がっこーに おける きょーいく
 かつ・どーの ぜんたいを つー じて は ぐくまれる
 もの で ある。

その ため、 かいせつへんわ、 こーみんかを たんとー
 する きょーいん だけ で なく、 ほーむ るーむ

め数16め 数52
 かつ・どーの・じかんにす・べてのほーむるーむ
 たんにんがし・どー・できることをそーていして
 ないよーがこーせいされている。がっこーや
 せいとの・じったいとーわたよーであるため、
 かいせつへんにしめしたす・べてのこーもくをし・どー
 しなけれ・ばならないというもの・でわなく、てき・ぎ
 ひつよーなかしよをせんたくしてかつよーすること
 がかんがえられる。そのさい、まん数18さいに
 たったこーこーせい・がゆーけんしゃとしては・じめての
 せんきょけんこーしにの・ぞむにあたって、かなら・ず
 りかいしておかなけれ・ばならない・じこーやりゆーい
 す・べき・じこーわなんなのか、と・いうかんてんから
 し・どーけいかくをさくせいすること・がもとめられる。
 また、たとえ・ば・だい数2しよー..せんきよの
 ・じっさい..のし・どーにあたってわ、せんもんてき
 ちけんや・じつむけいけんをゆーするせんきよかんり
 いいんかいのしよくいんとーを・げすとていーちゃーと

め数16..数17め.....数53

してまねき、..じっせんへんにしめされた..もぎ

せんきよ..の..じ..ぜん..がくしゅーと..して..いち..づけ、

..がくねん..ごー..どー..ろん..ぐ..ほーむ..るーむ

.....l h r ..をかいさい..するな..どの..ほーほーも

かん..がえられる。..あわせて、..さんこーへんにしめされた

..とーひょーと..せんきよ..うん..どー..とーに..ついで..:..q

..& ..:..a ..をせつめい..する..ことな..ども..こーかてき..で

ある。

..かいせつへんわ、..いかな..数5しよー..および..てき..ぎ

はいち..される..こらむに..よって..こーせい..されて..いる。..

..がっこーの..じゅぎよー..で..とりあつかう..だけ..で..なく、

かていに..もちかえった..せいと..が、..せい..じや..せんきよ

とーに..ついて..か..ぞくと..はなしを..する..きっかけと..して

かつよー..する..ことも..きたい..される。

!-----。

...だい数1しよー...ゆーけんしゃに..なると..いう..こと..

...だい数2しよー...せんきよの..じっさい..

め数17め 数54

.....だい数3しよーせい・じのしくみ..

.....だい数4しよーねん・だい・べつとーひよーりつと ..

せいさく ..

.....だい数5しよーけん・ぽーかいせいこくみん ..

とーひよー ..

.....こらむ

り-----ろ

.....数2かくしよーのしどーにあたっの

.....りゅーいてん

.....だい数1しよーゆーけんしゃになるという ..

ことでわ、ぜいのはいぶんをとりあげて ..

せい・じのはたらきをりかいさせ、ゆーけんしゃになると ..

いうことわ、このよーなせい・じのかていにさんかする ..

けんりをえるとともに、せい・じのはたらきをとおして ..

よのなかをよりよくしていくためのせきにんをおう ..

ことであるとりかいさせることをねらいとして ..

いる。ほんしよーわ、せい・じてききよーよーをたかめ、 ..

め数17め 数55
 ゆーけんしゃと して みに つける べき ししつわ なにかと
 いう ことに ついて こーこーせいに かん がえさせる さいの
 ーどーにゆーと しての いち づけ で ある。 じゅぎょーの
 ーぼーとー で、 まん 数18さいに たった にほん
 こくみんな せんきょけん が えられる ことを せつめい して
 がくしゅーの ーどーき づけ と するな ど、 ゆーけんしゃと
 しての ーじかくを うな がす ことも たいせつ で ある。
 ーだい数2しよー せんきょの ーじっさい でわ、
 こーこーせい が、 ーじっさいの せんきょの な がれを
 ーじっかん でき、 とーひょー びに しゅたいてきに
 とーひょーしよに むかい、 とーひょー できるよーな
 ーじっせんてきな ちしきを みに つけさせる ことを ねらいと
 して いる。 ほんしよー でわ、 こーこーせいにも
 いめー じ しやすいよーに、 こー じ ーこく ーじから
 とーひょーしよに おける とーひょー ーほーほー、
 かいひょーま での な がれを ーずし しつつ、
 ーぐたいてきに しめして いる。 す ーでに ちゅー がっこー

数17め 数56
 しゃいか ぶんやの がくしゅー で
 しゅーとく した ちしきと かさなる ぶんも ある が、
 いっ ぽー で、 ぐたいてきな せんきょ うん どーの
 ほーほーや、 ほーりつ で きんし されて いる じこーに
 ついてわ は じめて がくしゅー する かしょ で ある。
 さんこーへんに しめされた とーひょーと せんきょ
 うん どー とーに ついての q & a と
 あわせて とりあつかう ことな ども こーかてき で ある。
 なお、 ねっと せんきょ うん どー が かいきん
 されてから、 いんたー ねっと での じょーほー
 しゅーしゅーわ おこないやすく なって おり ゆーこーな
 かつよー が もとめられる いっ ぽー、 せんきょ うん どー
 めーるの そーしん てんそーわ きんし されて おり、
 さらに、 数18さい みまんの ものわ せんきょ
 うん どー が きんし されて いる ことを しっかり
 つたえる ことわ きわめて じゅーよー で ある。
 あわせて、 じ ぶんわ 数18さい で あり いんたー

め数17..数18め.....数57

ねつとを..かつよー..するな..どの..かん..べんな..こーい..で..

せんきよ..うん..どーを..おこないうると..しても、..

かきゅーせいや..どーきゅーせいの..なかにわ..数18さい..

みまん..で..それらの..こーい..が..できない..もの..が..おり、..

おな..じよーな..こーいを..すすめる..ことわ..ふてきとー..で..

ある..ことに..りゅーい..させる..ひつよー..が..ある。

..しよー..がいの..ある..せいとに..おいても、..こーしよく..

せんきよほーに..おいて、..てん..じ..とーひよー、..だいいり..

とーひよー、..ふ..ざいしゃ..とーひよーな..どの..とーひよー..

ほーほー..が..きてい..されて..いる。..しよー..がいの..

じよーきよーに..おー..じて、..とーひよーしよ..い..がい..で..

とーひよー..する..せい..ど..が..こー..じられて..おり、..

ふ..ざいしゃ..とーひよー..でわ、..せんきよ..かんり..

いいんかい..が..ふ..ざいしゃ..とーひよーの..ために..してい..

した..びよーいん..とーに..おいての..とーひよー、..あるいわ..

ゆー..びんに..よる..とーひよー..が..みとめられて..いる。

..だいい数3しよー....せい..じの..しくみ....でわ、..

め数18め 数58
 せんきよでえらばれたぎいんがどのよーな
 かつどーをおこなっているのか、ぎいんやせいと一の
 はたすやくわりわどーのよーなものかぐたいれいを
 もちいてかいせつし、せんきよがせいとじしんの
 せいかつにぐたいてきにえいきよーをあたえている
 ことについてりかいさせることをねらいとしている。
 こーみんなのかもくげんだいしゃかいや
 せいじけいざいでもせんきよのいぎに
 ついてわがくしゅーすることから、これらのかもくに
 おけるがくしゅーとかんれんさせて、せんきよを
 とおしたかんせつみんしゅせいのありかたについて
 ぐたいてきにこーさつさせることなども
 かんがえられる。
 だい数4しゅーねんだいべつとーひょーりつと
 せいさくでわ、こくせいせんきよ、ちほーせんきよとも
 とーひょーりつのていかがもんだいてなっており、
 とりわけ数20さいだいなどわかいせだいの

め数18め 数59

せい・じてき・むかんしん、と一ひよ一えのいよくの
ひくさ・が・め・だって・いる・ことに・ついて、かくしゆ
・で・たを・もとに・りかい・させる・ことを・ねらいと・して・
いる。しよーしこーれいか・が・すすむ・わ・が・く・に・に
おいて、わかい・せ・だいの・ていと一ひよーりつ・が
つ・づく・と・どのよーな・へい・がい・が・しよー・じる
かの一せい・が・あるかに・ついて・ぐたいてきに・こーさつ
させ、ゆーけんしゃと・しての・じかくを・は・ぐくむ
こと・が・たいせつ・で・ある。

だい数5しよーけん・ぽーかいせいこくみん
と一ひよー・でわ、にほんこくけん・ぽー
だい数96じよーにきてい・されて・いるけん・ぽー
かいせいのためのこくみんと一ひよーに・ついて、その
・ぐたいてきな・てつ・づきを・さ・だめた・にほんこく
けん・ぽーの・かいせい・てつ・づきに・かんする・ほーりつ・を
ふまえ、こくみんと一ひよーの・しくみを・ずし・しつつ、
その・な・がれを・ぐたいてきに・りかい・させる・ことを

め数18め 数60

ねらいとしてしている。こくみんと一ひよ一の

と一ひよ一けんわまん数18さいいじよ一のにほん

こくみんがゆ一することとなるため、せんきよけん

ど一よ一にきほんてきなせいどしくみについて

りかいしておくひつよ一があるが、こ一ほ一

しゆ一ちやこくみんと一ひよ一うんど一の

ありかたについてわこ一みんかかくかもくのがくしゆ一

ないよ一としてとりあげられていないばあいがある

おおい。ふくきよ一ざいをもちいてていねいにせつめい

することをもとめられる。

こらむでわ、めいじいしん、こっかい

かいせつ、ふつ一せんきよたいしよ一きにほんこく

けんぽ一せいていじなどにおけるせいじさんかの

かくだいのれきしとそれによるせいじのへんかに

ついて、じんぶつと一をとおしてとびくつてきに

とりあつかっている。また、かいがいのせんきよけん

ねんれいなどもしよ一かいしてしている。せんきよけん

め数18 ..数19め ..数61

ねんれい ..が ..まん ..数18さい ..いじょーに ..ひきさ ..げられる ..
 ことに ..ともない、 ..せんきょけんの ..こーしな ..どを ..とおして ..
 さま ..ざまな ..せい ..じ ..か ..だいの ..かいけつを ..はかって ..いく ..
 ことの ..い ..ぎに ..き ..づかせる ..こと ..が ..もとめられる。

..じっせんへん ..せいとよー ..だい数1かん

..: p数106だい数2かん ..: p数89 ..に

..ついで

..数1 ..じっせんへんの ..ねらいと

..こーせい ..

..せい ..じてき ..きょーよーを ..は ..ぐくむ ..ためにわ、 ..
 かいせつへんに ..ある ..せい ..じや ..せんきょの ..い ..ぎ、 ..
 せんきょの ..ぐたいてきな ..しくみに ..ついて ..りかい ..すると ..
 ともに、 ..そのよーな ..ちしきを ..ふまえ、

..数1 ..ろんりてき ..しこーりよく ..とりわけ ..こんきょを ..
 もって ..しゅちよー ..し ..たしやを ..せつとく ..する ..ちから ..

..数2 ..げん ..じつ ..しゃかいの ..しょか ..だいに ..ついて ..

め数19め 数62

ためんてき たかくてきに こーさつ し、 こーせいに

はん だん する ちから

数3 げん じつ しゃかいの しょか だいを

みい だし、 きょー どーてきに ついきゅー し かいけつ

ごーい けいせい いし けってい する ちから

数4 こーきょーてきな こと がらに み ずから

さんかく しょーと する いよくや たい ど

を は ぐくむ こと が もとめられる。

このよーな ちからを は ぐくむ ためにわ、

ゆーけんしゃと なれ ば はん だんを もとめられる

げん じつの ぐたいてきな せい じてき じしょーを

だい ざいと して、 せいかい が ひとつに さ だまらない

といに とりくみ、 いまま でに しゅーとく した ちしき

ぎのーを かつよー して かいけつさくを かん がえ、 たの

せいとと まな びあう かつ どーな ど げん ごと

かつ どーに よる きょー どーてきな まな びに とりくむ

こと が もとめられる。 ゆーけんしゃと して ひつよーな

め数19め 数63

せい・じてき・きよーよーを・そ・だてる・ためにわ、・がっこー・
 きよーいくの・だんかいに・おいて、・このよーな・けいけん・が
 ・できる・じっせんてきな・きよーいくを・せいとに・たいして
 おこなう・こと・が・もとめられて・いる。

その・ため、・じっせんへん・でわ、・のちほ・ど

しよーかい・する・も・ぎ・せんきよや・も・ぎ・ぎかい・とーの

・じっせんてきな・きよーいく・かつ・どーわ・もとより、

こーみんなを・は・じめと・する・す・べての・きよーかに・おいて

・はなしあい、・とーろん・を・とりいれた・がくしゅーを

すすめる・ため、・ぐたいてきな・か・だいに・ついて、

はなしあいを・つー・じて・じ・ぶんの・いけんを・た・だしく

の・べ、・たにんの・いけんに・じゅー・ぶん・みみを・かたむけ、

たにんの・かん・がえを・じゅー・ぶん・そんちよー・すると

ともに、・ことなる・いけんを・ちよーせい・し、・ごーいを

けいせい・して・いくよー・はなしあいの・るーるや・かくしゅの

はなしあいの・ほーしきを・とりあ・げて・いる

・だい数2しよー・はなしあい、・とーろんの・しゅほー。

め数19め 数64

また、はなしあいのしゅほ一のなかでも、とくに
 べーとについてわ、みずからのかんがえとわ
 ぎやくのりつろんにたってはなしあいをおこなう
 ばあいがあり、よりふかいしやからて一まを
 ほりさげることもかの一であることから、その
 ぐたいてきなしゅほ一をしょかいしている
 しゅほ一のじっせん数1 べーとでせいさく
 ろんそ一をしてみよ一。

さらに、はなしあいのきほんとなるのわ、たいしょ一と
 なるて一まについてげんじよ一をちよ一さすること
 である。かくがっこ一においてはなしあいの
 て一まをせんたくするばあい、みのまわりのちいきの
 かだいをとりあげることがおおいもの
 かんがえられることから、ちいきのちよ一さにあたつての
 きほんてきなしてんをしめしているしゅほ一の
 じっせん数2 ちいきかだいのみつけかた。

さらに、もぎせんきよ、もぎせいがん、もぎ

め数19..数20め.....数65

・ぎかいな・ど・じっせんてきな・きよーいく・かつ・どーを
 しょーかいし、わーくしーとな・どをちゆーしんとして、
 ・じっさいのし・どーのな・がれにそった・きよー・ざいを
 よーいし、かく・がっこーににおいて、・じゆーに
 か・だいをせっていして・じっせんてきな・きよーいく
 かつ・どーを・おこなえるよーにしている.....

・だい数3しょー...・だい数5しょー。

・なお、・じっせんてきな・かつ・どーを・おこなう
 さいにわ、・かつ・どーを・おこなうこと・じたい・が
 もくてきと・なって・しまわないよーりゆーいする
 ひつよー・がある。・かく・がっこーににおいて、
 ・じっせんてきな・かつ・どーにとりくむ・ばあいにな、
 とー・がい・かつ・どーににおいて・どのよーな・ちからを・みに
 つけさせる・ことを・もくてきと・して・いるかを・つねに
 にんしきしつつ、・し・どーを・おこなって・いく・こと・が
 もとめられる。

・じっせんてきな・がくしゆー・かつ・どーを・おこなう

め数20め 数66

うえ・で・とりいれたい・がくしゅー・ほーほーを・まとめると、
つぎのよーな・みつつ・が・かん・がえられる。

!-----。

.....数1.....せいがい・が・ひとつに・さ・だまらない・といに
とりくむ・まな・び.....じっせんてきな・がくしゅー
かつ・どーわ、・い・ずれも・ふく・ごーてきな・よーそ・が
からん・で・いる・ため・せいがい・が・ひとつに・さ・だまらない
か・だいを・だい・ざいと・して・あつかう。・かつとーを
い・だく・か・だいに・たいして、・み・ずから・こんきよに
もと・づいた・しゅちよーを・の・べる・ことと、・じ・ぶんとわ
ことなる・たち・ばの・ものの・しゅちよーの・こんきよを
よみとる・こと・が・もとめられる。・この・がくしゅー
ほーほーわ、・数21せいきの・にほん・しゃかい・が・かかえる
こーきよーてき・か・だいの・かいけつに・とりくむ・しみんの
いくせいに・つな・がる。

.....数2.....がくしゅー・した・ことを・かつよー・して
かいけつさくを・かん・がえる・まな・び.....じっせんてきな

め数20め 数67

・がくしゅー かつ ・どーわ、 こーとー ・がっこー こーみんな
およ ・び ちゅー ・がっこーま ・でに しゅーとく した ちしき ・
ぎのーを かつよー して とりくむ ことと なる。

・がくしゅーに よってわ、 そのたの きよーか ・かもく
とーの ちしき ・ぎのーを かつよー する ひつよーせいも
かん ・がえられる だろー。 この ・がくしゅー ほーほーわ、
こーきよーてき か ・だいの そーてんを しり、 かいけつさくを
かん ・がえ、 かいけつに むけ こー ・どー する しみんの
いくせいに つな がる。

数3 たしゃとの たいわや ・ぎろんに より、
かん ・がえを ふかめて いく まな ・び じっせんてきな
・がくしゅー かつ ・どー であ、 たの せいとと まな ・びあい
かん ・がえる かつ ・どーや ちいきの ひとつの いけん
こーかな ども、 たしゃと きよー ・どー して か ・だいを
かいけつ して いく ことと なる。 その さいにわ、
たしゃとの たいわや ・ぎろんに より、 かん ・がえを
ふかめて いく こと が ひつよー である。 この

め数20め 数68

・がくしゅー ・ほーほーわ、 ・たよーな ・かちかんを ・もつ ・
たしやと ・きよー ・どー ・しな ・がら ・か ・だい ・かいけつに ・
とりくむ ・しみんの ・いくせいに ・つな ・がる。

り-----ろ

..... 数2 ・じっせんてきな ・きよーいく

..... かつ ・どーを ・おこなうに ・あたっての

..... りゅーいてん

..... ・じっせんてきな ・きよーいく ・かつ ・どーを ・おこなうに ・

あたって、 ・おおくの ・ばあい ・げん ・じつの ・ぐたいてきな ・

せい ・じてき ・じしよーを ・だい ・ざいと ・する ・ことと ・

なる。 ・げん ・ざい ・でも、 ・たとえ ・ば、 ・こーみんな ・

..... ・げん ・だい ・しゃかい .. の ・どーにゅーと ・して、 ・

..... ・げん ・だい ・しゃかいに ・おける ・しょか ・だい :: :: せいめい :: ::

..... ・じよーほー .. :: :: .. かんきよー .. な ・ど :: を ・とりあ ・げる ・

こと ・が ・がくしゅー ・し ・どー ・よーりよー ・で ・もとめられて ・

おり、 ・また、 ・がくしゅー ・し ・どー ・よーりよー ・かいせつに ・

おいてわ、 ・くろーん ・ぎじゅつと ・せいめいの ・そん ・げん、 ・

め数20..数21め.....数69

..ぷらい..ばしーと..じょーほー..こーかい、..ねったい..うりん..

..ばっさいな..どを..とりあ..げる..ことを..れい..じ..して..いる..

ところ..で..あり、..じゅー..ぜんより.....げん..じつの..

..ぐたいてきな..せい..じてき.....じしょーに..ついても、..

こーこーの.....げん..ば..で..し..どーに..あたって..

とりあ..げられて..きて..いる。

.....このよーな..し..どーを..おこなうに..あたってわ、..

し..どー..が..きょーいく..きほんほー.....だい数14じょー..

..だい数2こー..で..きんし..されて..いる.....とくていの..

せいとーを..し..じ..し、..またわ..これに..はんたい..する..

ための..せい..じ..きょーいく..と..ならないよー、.....じっせんに..

もと..づく..りゅーいてん..が..かく.....がっこー..で..ちくせき..

されて..いる..ところ..で..ある..が、..かきのよーな..てんに..

はいりよ..して.....がっこーと..して..こーちよーを..ちゅーしんに..

そしきてきに..とりくむ..こと..が..もとめられる。

.....数1.....げん..じつの..ぐたいてきな..せい..じてき..

..じしょーわ、..ないよー..が..ふく..ざつ..で..あり、..

め数21め 数70
 ひよーかの さ・だまって いない ものも おおい。 また、
 ちいきの か・だいな・どに ついてわ ほ・ごしゃも ふくめ
 せいとの しゅーいの もの が、 げん・じつの り・がいの
 かんれん とーを もつ ばあい が あるな ど、 こくみんの
 なかに しゅじゅの けんかい が ある。 また、
 げん・じつの ぐたいてきな せい・じてき じしょーに
 ついて しゅじゅの けんかい が あり、 ひとつの
 けんかい が ぜったいてきに た・だしく、 たの ものわ
 あやまり で あると だんてい する ことわ こんなん で
 あり、 いっ・ぱんに せい・じわ いけんや しんねん、
 り・がいの たいりつ じょーきよーから はっせい する
 もの で ある。 その ため じ・ぶんの いけんを
 もちな がら、 ことなる いけんや たいりつ する いけんを
 りかい し、 ぎろんを かわす ことを とおして、
 じ・ぶんの いけんを ひはんてきに けんとー し、 ぎんみ
 して いく こと が じゅーよー で あり、 し・どーに
 あたってわ、 ひとつの けつろんを だすよりも けつろんに

め数2 1め 数7 1

いたるまでのれいせいできりせいてきなぎろんの
かていがじゅーよーであることをせいとにりかい
させることがじゅーよーである。

数2 さらに、たよなみかたやかんがえかたの
できることから、みかくていなことから、
げんじつのりがいとーのたいりつのあることから
とーをとりあげるとーばあいにな、せいとのかんがえや
ぎろんがふかまるよーさまざまなけんかいをていじ
することなどがある。

数3 そのさい、とくていのことを
きよーちよーしすぎたり、数1めんてきなけんかいを
じゅーぶんなはいりよなくとりあげたりするなど、
とくていのみかたやかんがえかたにかたよった
とりあつかいにより、せいとがしゅたいてきに
かんがえ、はんだんすることをさまたげること
ないよーりゅーいすることなどがもとめられる。

なお、しどーにあたってわ、しんぶんなど

め数2 1め 数7 2

さま・ざまな しりよーを かつよーする こと が

かん がえられる。 その さい、 きよーいん が

じゆぎよーに あたって しよーする ほじよ きよー ざい

:: いわゆる ふくきよー ざい :: に ついてわ、 へいせい

数2 7ねん 数3 がつ よっか しよとー ちゆとー

きよーいく きよくちよー つーち :: がっこーに おける

ほじよ きよー ざいの てきせいな とりあつかいに

ついて :: にも りゆーい し、 きゃっかんてき かつ こーせいな

し どー しりよーに もと づき し どー するよーに

りゆーい する ひつよー が ある。

また、 しん ぶん とーを かつよーする ばあいも

おおいと かん がえる が、 しん ぶん とーわ それ ぞれの

へんしゆー ほーしんに もと づき き じを きじゆつ して

いる ことから、 げん じつの ぐたいてきな せい じてき

じしよーを とりあ げる さいに ふくきよー ざいと して

しよーする ばあいにわ、 数1しのみを しよー

するの でわ なく、 たよーな けんかいを しよーかい する

め数2 1 ..数2 2め ..数7 3

ために ..ふくすーの ..しん・ぶん ..とーを ..しよー ..して、 ..ひかく ..
けんとー ..する ..こと ..が ..もとめられる。

..数4 ..さらに、 ..げん ..じつの ..ぐたいてきな ..
せい ..じてき ..じしよーに ..ついて ..し ..どー ..で ..とりあ ..げる ..
..ばあいにな、 ..きよーいん ..が ..ふくすーの ..かんでんに ..ついて ..
かいせつ ..し、 ..せいとに ..かん ..がえさせる ..こと ..が ..
もとめられる。 ..その ..ため、 ..せいとの ..はなしあい ..が ..
ひとつの ..かんでんに ..ついてのみ ..しゅーし ..し ..ぎろん ..が ..
ひろ ..がらない ..ばあいな ..どに、 ..きよーいん ..が ..とくていの ..
けんかいを ..とりあ ..げる ..ことも ..かん ..がえられる。 ..
さらに、 ..ぎろんの ..ぼーとーな ..どに、 ..こ ..べつの ..
か ..だいに ..かんする ..げんじよーと ..その ..ぜんていと ..なる ..
けんかいな ..どを ..きよーいん ..が ..てい ..じ ..する ..ことも ..
かん ..がえられる。

..しかしな ..がら、 ..きよーいんわ ..み ..ずからの ..
..げん ..どー ..が ..せいとに ..あたえる ..えいきよー ..が ..きわめて ..
おおきい ..ことから、 ..きよーいん ..が ..こ ..じんてきな ..しゅ ..ぎ ..

め数21..数22め.....数74

しゅちよーをのべることわさけ、ちゅーりつかつ
こーせいなたちばでせいとをしどーすること
もとめられる。

また、こんかいのこーしょくせんきよほーのかいせいに
よりせんきよけんねんれいがまん数18さいいじょーに
ひきさげられ、せんきよけんをゆーするせいとがさんか
してじっせんてきなかつどーをおこなうことが
かんがえられる。せいじてきなきよーよーをはぐくむ
ためにおこなわれるしどーわ、とくていのとーは
きよーいくをおこなうことをもくてきとするものでわ
なく、げんざいのしゃかいについてたんきゅー
しよーとすることいよくやたいどをはぐくみ、こーみんと
してのししつをやしなうためのしどーであり、その
ししつの一りよくをはぐくむというてんでまん
数18さいいじょーのせいととそれいかのせいとを
くべつするひつよーわない。

しかしながら、とくにせんきようんどー

め数22め 数75
 きかんちゅーに おいてわ、 こーしょく せんきよほーに
 もと づき まん 数18さい みまんの せいと が まん
 数18さい いじょーの せいとに、 じ ぶん が し じ
 またわ ひょーか して いる とくていの せいと と に
 と ひょー するよー よ びかける ばあいな どにわ、
 こーしょく せんきよほー じょー 数18さい みまんの ものに
 きんし されて いる せんきよ うん ど と なる おそれ が
 ある ことから、 りゅーい が ひつよー で ある
 :: だい数2かん : p 数66 さんしょー ::。 また、
 きよーいくしゃと しての ちいに ともなう えいきよーりよくを
 りよー した せんきよ うん ど を する こと が きんし
 されて いる ことから、 せいとに たいして せんきよ
 うん ど きかんちゅー と に し ど を おこなうに
 あたってわ、 とくていの こーほしゃや せいと に たいする
 と ひょー こーいを うな がす またわ さまた げる ことの
 ないよー とくに りゅーい する こと が もとめられる。
 これらの かつ ど に ついてわ、 せんきよ かんり

め数22め 数76

いいんかいやせんきよけいはつだんたい、ぎかい
 かつどーのこーほーなどをすすめているぎかい
 じむきよくなどとれんけいすることによって、
 がっこーがわのふたんをけいげんするとともに
 じゅーじつしたきよーいくかつどーをおこなう
 ことかきたいされる。こーちよーいかがっこーと
 してそしきてきにかんけいきかんとれんけいすること
 ことかきたいされる。

また、せんじゅつしたよーに、とりあげる
 せいじてきじしよーによってわ、ほごしゃが
 げんじつのりがいかんけいや、とくていの
 せいじてきたちばにいたることもそーていされる。
 がっこーでとりくむじっせんてきかつどーに
 ついてわ、げんざいのしゃかいについてたんきゅー
 しよーとするいよくやたいどをはぐくみ、こーみんと
 してのししつをやしなうためのしどーであり、
 とくていのとーはきよーいくをおこなうことをもくてきと

め数22..数23め.....数77
 するもの・でわないことを、ひつよーにおーじて
 ほ・ごしゃにしゅーちしたり、とーがいし・どーを
 ちいきにこーかいすることによって、がっこーの
 かつ・どーをせいかくにりかいしていた・だくよー
 はいりよしたりすることゆーこーである。
 とくに、ほ・ごしゃやちいきのひと・びとのきょーりよくを
 えてかつ・どーにとりくむ・ばあいにな、かつ・どーの
 しゅしをせつめいすること・がもとめられる。
 また、せい・じてききょーよーをは・ぐくむ
 きょーいくのじゅー・じつ・がはかれるよー、きょーいく
 いいんかいとーにおいても、かく・がっこーにおける
 こー・じれいやし・どーじょーのくふーをまとめたり、
 きょーいんのけんしゅーをおこなったりするな・どの
 とりくみ・がきたいされる。さらに、と・どーふけん
 たんい・でせんきょ・かんりいいんかいときょーいく
 いいんかいとーかんけい・ぶきよく・がれんけいをはかる
 ことにより、かく・がっこーにたいするきょーりよく・が

め数23め 数78

えんかつにすすむこともきたいされる。

.....じっせんへん.....はなしあい、.....とーろんの

.....しゅほー::せいとよー.....だい数1かん

.....:p数113...数131::

.....一一数1.....かいせつとし・どーじょーの

.....りゅーいてん.....

.....ほんしょーわ、.....はなしあい、.....とーろん...の.....しゅほーに.....

ついて、.....きょーいん.....し・どーよーと.....して.....りゅーいてんを.....

くわえる.....もの.....で.....ある。

.....数1.....はなしあいの.....すいしんと.....その.....こーか

.....はなしあいや.....とーろんわ、.....かく.....きょーか.....とーに.....おいて.....

せっきよくてきに.....おこなわれる.....こと.....が.....きたい.....される.....

.....がくしゅー.....かつ.....どー.....で.....ある。

.....はなしあいや.....とーろんを.....おこなうに.....あたってわ、.....

.....じ・ぜんに.....ひつよーな.....じょーほーを.....しゅーしゅー.....し.....

.....ぶんせき.....したり、.....はんろんを.....そーてい.....して.....じ・ぶんの.....

め数23め 数79

かんがえをせいりしたりすることにより、
 じぶんのかんがえやいけんのこんきよをめいかくに
 してろんりてきにのべることにしするとともに、
 あいてのたちばやかんがえをそんちよーしつつ、
 かんがえかたがまとまっていないことがらについて
 ごーいをはかったり、よりよいほーこーせいを
 みいだしたりすることにする。こととなる。
 また、ほーむるーむかつどーやせいとかい
 かつどーなどのとくべつかつどーでわ、せいとが
 じぶんたちのみぢかなことがらのなかに
 るーるなどのきまりをもーけたり、みぢかな
 ことがらにおけるかだいをかいけつしたりする
 ために、はなしあいやとーろんがおこなわれる
 ばあいがおおい。

このよーに、はなしあいやとーろんわかくきよーか
 とーのがくしゅーわもとより、せいとのじしゅてき
 じはつてきなかつどーもふくめて、さまざまな

め数23め 数80

・ばめん・で・おこなわれる・こと・が・きたい・される・もの・で・
あり、・じゅー・じつ・した・はなしあいや・とーろん・が・
かつ・ぱつに・おこなわれるよーな・くふー・が・もとめられて・
いる。

数2 数1 はなしあいの きほん

数1。 てーま

み・ぢかな・ちいきや・せいかつの・なかに

かんれん・づけられる・か・だい、・じ・ぶんたちに・かかわる・
もん・だい・だと・いよくてきに・とりくみやすい。

こーみんな、・そー・ごーてきな・がくしゅーの

・じかんな・ど・でわ、・ろんそーてきな・もん・だい、

・じ・じてきな・もん・だいを・とりあ・げる・こと・が

かん・がえられる。・その・さい、・しゃかいてきな

しゅちよーを・りよーろん・へいき・できるよーな・ものを

せんたく・する。・げん・じつの・せい・じの・なか・で、

・いま、・なに・が・もん・だいに・なって・いるのかを・しる

こと・いこーる・そーてんを・しる・こと・が・たいせつ・で

め数23..数24め.....数81
ある。

.....とく.....べつ.....かつ.....どー.....でわ、.....はなしあいの.....
 るーる.....づくり、.....ほーむ.....るーむや.....せいとかい.....とーに.....
 かんする.....もん.....だい.....が.....てーまに.....なる。.....はなしあいの.....
 もち.....べーしょんを.....たかめる.....よーそと.....して、.....ごーい.....
 けいせい.....された.....こと.....が.....じっこー.....されるか、.....
じっ.....げん.....されるか.....が.....じゅーよー.....で.....ある。.....ほーむ.....
 るーむ.....かつ.....どー.....での.....はなしあい.....でわ.....じっせん.....
できる.....ことを.....てーまに.....せってい.....する.....こと.....が.....
 かの一.....で.....あるし、.....しゃかいと.....ちよっけつ.....する.....
 せつ.....じつかん.....ある.....か.....だいを.....せってい.....する.....ことも.....
できる。.....また、.....きめられた.....るーるな.....ど.....が.....じっせん.....
 されて.....いるかを.....じ.....ご.....がくしゅー.....する.....ことも.....
できる。.....かきのよーな.....てんに.....はいりよ.....して、.....てーまを.....
 せってい.....する.....こと.....が.....たいせつ.....で.....ある。
てーまを.....さんかしゃ.....が.....はなしあつて.....きめると.....
 もち.....べーしょん.....が.....たかまりやすい。

め数24め 数82

..... て一まわぎんみして、そのて一まをはなしあう
ひつよ一せいをきよ一ゆ一することがたいせつで
ある。

.....ぎろんがかくさんすることをふせぐために、
て一まをめいかくなといのかたちでしめすこと、
.....じっさいのぐたいてきなもんだいをとりあげる
こともゆ一こ一である。

.....て一ませっていにより、とくていのかんがえかたの
わくないでのぎろんにならないよ一にする。
たとえば〇〇をふせぐためにわなにが
ゆ一こ一かとすると、〇〇わひていされる
ものとのぜんていにたったせっていになっている
ことにちゆ一いする。

.....数2。る一る

.....ここでわ、はなしあいについてふたつのじれいに
おけるる一るをしよ一かいする。

.....数1きづがわじよ一りゆ一じゆ一みん

め数24め 数83

たいわしゅーかい

こくどこーつーしょーのかせんじむしょーが

しゅさいしたきづがわじょーりゅーじゅーみん

たいわしゅーかいのじれいである。

このしゅーかいでわ、みっつのげんそくと

してだれもがじゅーでびょーどーな

はつげんができるそーぞーてきなはなしあい

するみながごーいけいせいにむけた

どりよくをするをていじした。さらに

ななつのるーるとして、じゅーでたいとーな

たちばではつげんしよーとくていこじんや

だんたいのひはんわしないさんかしゃわたちばを

こえてぎろんしよーさんかしゃのけんかいわしよぞく

だんたいのこーしきけんかいとみなさない。

あくまでも、そのひとこのじんのけんかいと

みなすわかりやすいせつめい、おたがいの

しんじょーえのりかい、きほんてきなもらるのじゅんしゅを

め数24め 数84

こころがけよー きゃっかんてきな じじつの

にんしきと、ひとのしんじょーとのりかいをくべつし、

また、そのりよーほーにはいりよしよー その

つどのたいわしゅーかいでまとめをかならず

おこない、ごーいされた じこーをかくにんしよー

たよーないけんがあることをみとめたうえで、

そーぞーてきなはなしあいをこころがけ、いけんの

ちがいをこえてていあんのさくせいをめざすと

ともに、ごーいされた ぶんしよわ ぜんいんの

せきにんに おいて かくにんしよー たすけつわ

おこなわない。りよーろんへいきわ できるだけ

さける をていじし、さんかしゃわ これらに ごーい

したうえで はなしあいをおこなって おり、るーる

せっていのひとつのほーほーとしてさんこーになる。

数2 こーこーせいじゆくぎ 数2012

じゆくぎとわ、きよーどーをめざしたたいわを

しめすものであり、おおくのとーじしゃが

め数24..数25め.....数85

あつまって..:..:..か・だいに..ついで..:..:..がくしゅー..:..

じゅくりよ..し、..:..:..ぎろんを..する..ことに..より..:..:..

..た..がいの..たち..ばや..はたす..べき..やくわりえの..

りかい..が..ふかまると..ともに..:..:..かいけつさく..が..

せんれん..され..:..:..しさく..が..けっぺい..されたり、..

ここ..じん..が..なっとく..して..:..:..じ..ぶんの..やくわりを..

はたすよーに..なる..:..:..ことと..いった..いちれんの..:..:..ぷろせすを..

さす。

..:..:..もん..ぶ..か..がくしゅーに..も一けられた..:..:..じゅく..ぎ..に..

もと..づく..きょーいく..せいさく..けいせいの..ありがたに..

かんする..こん..だんかいに..よって、..:..:..じゅく..ぎ..かけあい..

さんかの..数5かじょー..:..:..と..して、..:..:..はつ..げん..する..

まえに..:..:..しりょーや..たの..ひとの..はつ..げんを..よく..

よん..で..りかい..しましゅー..:..:..:..:..はつ..げん..する..

ときに..:..:..まいかい、..あいさつから..は..じめましゅー..:..:..

..:..:..はつ..げん..する..ときに..:..:..かんけつに、..わかりやすく..

つたえましゅー..:..:..:..:..はつ..げん..する..ときに..:..:..ひとを..

め数24..数25め.....数86

き..ずつけない..はつ..げんを..ころ..がけましょー..:..

..:..ぎろんの..とちゅー..で:..きょーかんや..かんそー、..

かん..がえの..へんかな..ども..とーこー..しましょー..:..

な..どの..るーる..が..しめされた。

..この..ほーこくを..うけ、..たとえ..ば:..こーこーせい

じゅく..ぎ..数2012..と..して、..こーこーせいを

たいしょーと..して..いんたー..ねっとじょー..で..じゅく..ぎ..が

おこなわれた。

.....数3。..ば..づくり

..かく..ぐるー..ぷ..での..はなしあいの..けっかを

せいと..が..はっぴょー..する..ときわ、..きょーいんわ..きく

..がわの..せいとたちを..あい..だに..はさん..だ..かたち..で、

はっぴょー..する..せいとの..たいかくに..たつな..ど、

はっぴょー..する..せいとの..しせん..が..きょーいんと..せいとの

あい..だ..で..およ..がないよーに..くふー..する。

.....ぐるー..ぷ.....がくしゅー..でわ..はつ..げん..する..が

..がっきゅー..ぜんたい..での..はなしあいに..なると

め数25め 数87

はつげんしないせいとがでてくる。そのため、
たとえばかくぐる一ぷのはなしあいけっかをあく
して、そーいてん、いっちてんなどをこーりよして
はっぴよーするじゅんばんをくみたてるなど、せいとの
かんしんをじぞくさせるくふーをする。

せいとのはっぴよーを、たのぐる一ぷのせいとが
おへいなたいどできいていたのでわ、はっぴよー
するせいともやりづらい。きくたいどなどにも
ちゅーいをはらわせるよーにする。

はなしあいをてきせつにすすめるためにわ

ふあしりて一たやくとしてのきよーいん、しかい

せいとのはたらきがじゅーよーだが、

しかいやくがいつもおなじせいとであたり、

きよーいんがりーどするばめんがおおいとそれに

いそんしてしまい、とーじしゃいしきがきはくに

なることがあることにりゅーいする。

数3 はなしあいをふかめるほーほー

め数25め 数88

数1。はなしあいのみえるか

はなしあいのさんかどをとかめるためにわ、

はなしあいのみえるか。がひつよーである。

たとえば、こくばん、ほわいとぼーど、みにほわいとぼーど、もぞーしなどをつかって

はなしあいのみえるかをこころがけると、さんかどがある。

はなしあいにはいるばあい、もくてき、て一ま、

すすめかた、るーる、じかんなどをさんかしゃで

きよーゆーしてからおこなうが、つねにそれらをいしき

するのためにもぞーしなどにかいてはりだすことが

たいせつである。とちゅーけいかをちえつくすると、

かぎられたじかんのなかでのしんこーがより

すむーずになり、はなしがとちゅーでそれた

ときにもきどーしゅーせいがかしやすくなる。

また、はつげんしゃのいとが、きくひとの

おもいこみなどによりちがったかいしゃくをされる

め数25..数26め 数89

こと・が・ある・が、いけんをかきだしてきょーゆーして
 いると、そのば・でしゅーせいされ、た・だしく
 りかいされる。はつげんのないよーがよくりかい
 ・できないときわ、いいかえやぐたいれいのてい・じを
 もとめるとよい。

さらに、とき・ときぎろんをせいりして
 たいりつてんをめいかくにし、しよーてんをし・ぼると
 りかいがふかまる。

ふせんしわじょーほーをじゆーにう・ごかせ、
 かきたせる。ほわいとぼーどわかきなおし・が
 かんたんなので、しこーさく・ごをはんえいさせる
 こと・が・できる。

数2。し・どーじょーのりゆーいてん
 あいてのしゅちよーのこんきよな・ど・がまち・がって
 いることにせいと・がき・づかなかったり、してんに
 じゆーよーなみおとし・があるときわ、きょーいんや
 ・げすとていーちゃーがしりよーをてい・じするな・ど

め数25..数26め.....数90

して..さ..ぽーと..する。

.....るーるを..てい..じ..して..いるにも..かかわら..ず、..

たしゃの..はなしに..きく..みみを..もたない、..たしゃの..

いけんを..いっ..ぽーてきに..ひはん..する、..わ..だいから..

おおきく..は..ずれた..はつ..げんを..する、.....だいあんを..

しめさない、..まったく..はつ..げん..しない、..しかいやくの..

せいと..が.....どく..だん..で..しんこー..するな..ど..が..

みられ、..かつ..せいとかん..で..その.....じたい..が..かいしょー..

する..こと..が.....できない.....ばあいわ、..きょーいん..が..

し..どー..する。

.....ぐるー..ぷ.....がくしゅーの..しんこー..かんり、..せいとの..

はなしあいえの..さんかを..はたらきかける..ために、..

きょーいん..が..とちゅー..で..はなしかける..ことわ..とー..ぜん..

ある。.....しかし、..たとえ..ば..か..だいな..どの..

さいかくにんの..ために、..せいとたちの..はなしあい..が..

すすん..で..いる..さなかに..はつもんを..くりかえすな..ど..して..

はなしの..こしを..おって..しまう.....ばあい..が..ある..ことに..

め数26め 数91

ちゆーいをする。また、せいとからのしつもん

ぎもんにちよくせつきよーいんがかいとーすること

よって、ぐるーぷないでのはなしあいによる

がくしゆーがていかすることがあることにも

りゆーいをする。

わーくしーとにあまりこまかくしじをかきこむと、

ぎろんをゆーどーすることにもなるのでちゆーい

する。

数3。つーるのかつよー

せいとよーふくきよーざいでていじした

ぶれいんすとーみんぐはっそーほーやk j ほー

せいりほーのほかにも、もんだいとくせい

おもだったげんいんよーいんとのかんけいをさかなの

ほねのよーなずかいにしてぶんせきすることとくせい

よーいんずほーさかなのほねや、ふくすーの

けつろんをじゆんいづけ、だいやもんどがたに

ならべてぶんせきすることだいやもんど

め数26め 数92

らんきんぐなどたよーなしこーつーるがあるので
かつよーする。

すみじ数26ペーじにとくせいよーいん

ずほーさかなのほねとだいやもんど

らんきんぐのずけいさい

数4ふりかえりについて

せいとよーふくきよーざいにふりかえりのしてんを

あげたが、きよーいんによるひよーか、しどーでわ

ぐたいてきにしめすことがひつよーである。

せいとのはなしあいのぎじゅつをこーじよーさせる

ために、せいとによるそーごひよーかをおこなうと

よい。さらにぐるーぷがくしゅーにおいて、

数4にんのぐるーぷめんばーのほかにひとり

かんさつやくのせいとをおき、だいな数3しゃのしてんで

はなしあいをちえつくさせるほーほーもある。

め数27め 数93

しゅほ一のじっせん 数1 だいべーとで

せいさくろんそーを して みよー せいとよー

だい数1かん p数131 数153

数1 かいせつと しどーじょーの

りゅーいてん

ほんこー でわ、 だいべーとの しゅほーを もちいて

せいさくろんそーを おこなう さいの ぐたいてきな

すすめかた、 および りゅーいてんに ついて かいせつ

する。

数1 ん だいの けっていと はん へんせい

数1。 ん だいの けってい

ま ず じっし する ん だいを けってい する。

かく くらす 数5しあい おこなうのなら ば、 いくつかの

ろん だいを えらん でも よいし、 おな じ ん だいの

しあい が あっても よい。 また、 がくねん

きよ一つ一の ん だい が あると、 かく くらすに よこの

つな がり が でて くる。 なお、 せいとよー

め数27め 数94

ふくきょーざいでれいじしている..さまーたいむを
どーにゆーすべきである..と..いう..ろん..だい..が
むずかしいよーなら..ば、..さらに..み..ぢかな..ろん..だいに..
しても..よい。

..... 数2。..でい..べーとの..はん..ぎめ

.....でい..べーとわ、..数4にん..数1..ぱん..りつろんと..
あいての..しつもんえの..かいとーしゃ..数1めい、..あいての..
りつろんえの..しつもんしゃ..数1めい、..だい数1..はん..ぱく..
数1めい、..だい数2..はん..ぱく..数1めい....が..

げんそく..だ..が、..数1..ぱん..数5..数6にん..へんせいに..
し、..りさーちゃー..せんもんの..せいとを..つくっても..よい。.....

また、..数41めい..くらすの..ばあいわ、..数5にん..の..
はん..が..数1..ぱん..できる..が、..その..ばあいわ..

やくわり..ぶんたんの..なか..で..たいせん..あいてからの..
..しつもん..たいおー..を..どくりつ..させ、..りつろん..
..しつもん..たいおー..:..しつ..ぎ..:..だい数1..
はん..ぱく..:..:..だい数2..はん..ぱく..と..し、..数5にん..

め数27..数28め.....数95

●ぜんいん●が●はつ●げん●●できるよーに●する。

●●でい●べーとの●はん●ぎめわ、●●とも●だちと●

いっしょ●が●よい●な●ど●で●はんを●きめるの●でわ●なく、●

●●じ●ぶんの●さんか●したい●ろん●だい●を●ゆーせん●

するよー●じゅー●ぶん●せつめい●する。●●また、●●ひとつの●

ろん●だいに●数8にん●が●あつまり●●●●その●数8にんを●

数4にんと●数4にんに●わける●とき●と●ひとつの●

ろん●だい●で●ふたつの●はん●が●●できてから●●こーてい●

ひていを●きめる●とき●わ●●く●じ●びき●●すると●よい。

●●こーてい●ひていを●●せいとに●きめさせて●ほしい●と●

いわれる●ことも●ある●が、●●●じ●ぶん●が●さんせいの●

てーま●でも、●はんたいの●たち●ばから●かん●がえる●ことわ●

じゅーよー●で●ある●●ことを●せつめい●し、●りかい●させる●

こと●が●ひつよー●で●ある。

●●●●●●数2●●でい●べーとの●かいせつ

●●●●●●数1。●でい●べーととわ●なにか

●●●●●●数1●●でい●べーとわ●きじよーの●もの●でわ●なく、●

め数27..数28め.....数96
 み・ずから..数1..じ..しりよーに..あたり..ためんてき..
 たかくてきに..しら..べ、..ろんりてきに..かん..がえ、..
 しら..べた..ことや..かん..がえた..ことを..せつきよくてきに..
 はつ..げん..し、..ぎろん..して..の..ぞましい..もん..だい..
 かいけつの..ありかたを..かん..がえさせる..ために..おこなう..
 もの..で..ある。..また、..さん..ぴの..めいかくな..しりよーに..
 もと..づき、..かん..がえ、..いけんを..まとめて..こんきよを..
 しめして..はつ..げん..する..かつ..どー..で..ある..ため、..
 さま..ざまな..きよーか、..そー..ごーてきな..がくしゅーの..
 ..じかん、..とく..べつ..かつ..どーな..どに..おーよー..できる..
 きよーいく..めそっ..ど..で..ある。..そして、..こんかいわ、..
 だい..べーとの..ろん..だいを..せいさく..ろんそー..に..
 し..ぼり、..とーひよー..こー..どーの..さいの..ししんを..
 けいせい..する..ことを..もくてきと..して..いる..ことを..
 せつめい..する。

.....数2.....じゅぎよー..けいかくを..しめす

.....:..a.....ろん..だいの..けっていと..はん..へんせい.....

め数28め 数97

数1 じかん

..... b でい べーとの かいせつ じゅん び

..... じかん 数1 数3 じかん

..... c でい べーとの じっし 数3

数5 じかん

..... d まとめと あんけーと じっし 数1 じかん

..... じゅん び じかんわ、 ほーか ごな どを りよー

させる ことに すれ ば、 せってい しなくても よい。

..... 数3 せいとよー わーく しーとを りよー し

..... じかん はい ぶんを しめす。

..... じかん はい ぶん に ついてわ、 じかんを

み じかく しても よい。 た だし、 数1 じかん で

数1 しあいを ぜんていと するなら ば、 しめした じかん

はい ぶん が さいちよーと なる。

..... じかん おー ばー に かんしてわ、 はなして

いる ぶんしょー が おわるま で つ づけて よい とか、

..... じかん が きたら、 ぶんしょーの とちゅー でも

め数28め 数98

おわりと する な ど、 する一を きめる こと が
もとめられる。

数4 しょーはいわ、 めりっと だいなり
でめりっと なら こーてい がわの かけ、 めりっと
しょーなり いこーる でめりっと なら ば ひてい がわの
かけと なる ことを せつめい する。

でい べーたー い がいの せいと

ちよーしゅー も、 さいてんひょー p数109

さんしょー を つかい じゃっ じ どーよーに さいてんを
おこない、 とーひょー させて ちよーしゅーに よる

しょーはい を きめても よい。 これわ ちよーしゅーの
けいちよー のーりよくを たかめると どー じに、

じ ぶん ちよーしゅーしゃ と じゃっ じの ひょーかや
はんていの ぷろせすを くら べる ことに よって、

じ ぶんの こーさつを ちえっく させる ため である。

また、 さいてんひょーにわ でい べーたーに たいする

あ ど ばいす らんを もーけ、 その あ ど ばいす を

め数28..数29め...数99
 でい・べーたーに・かん・げんすると、でい・べーたーわ
 ・じ・ぶんの・ぎろんを・ふりかえる・こと・が・でき、
 ひじょーに・べんきょーになる。

...数5...じゃっ・じわ・しよーはいを・きめると
 ・どー・じに、こーてい・がわ・ひてい・がわとも
 ...どこ・が・よかったか、どのよーに・かい・ぜんすると
 よく・なるか...を・ぐたいてきに・こーひょーし、
 でい・べーたーからの・しつもんにおー・じるとよい。
 また、じゃっ・じを・がい・ぶから・まねくと
 ...だい数3しゃの・しん・ぱん...という・こーへいかん、
 しんらいかん・が・うまれる。

...数2。でい・べーと・ぜんたいの・ちゅーいてん
 ...しよーこ・しりよーわ...数1・じ・しりよー...にあたる
 こと、しりよーの・しゅしを・かえてわ・なら・ず、
 しゅってんと・ちよしゃを・あきらかに・する・こと、いんたー
 ねっとの・じょーほー・しゅーしゅーの・ちゅーいな・どの
 せつめいを・して・おくと、じょーほー・りてらしーを・みに

め数28..数29め.....数100
つける...ことに...なる。

...しりよー...かー...どの...さくせい...ほーほー...数1まいの...
かー...どに...よーそわ...ひとつ、...しゅってんを...しめす、...
み...だしや...せいり...ばん...ごー...で...せいり...して...おくと...
す...ぐ...とり...だせる、...な...ど...を...せつめい...すると、...
じよーほー...かんりの...きそ...ちしき...が...みに...つき、...
れ...ほーと...さくせいりよくや...しこーりよく...が...の...びて...いく...
ことに...なる。

...そーてい...もん...どーしゅーな...どを...さくせい...させると、...
さん...ぴ...そーほーを...かん...がえて...しりよーを...あつめ、...
あいての...ろんりを...よそー...して...はんろんを...
かん...がえるな...ど、...しこーりよく...はん...だんりよくを...
たかめる...こと...が...できる。

...りつろんを...しあい...まえに...こーかん...して...おき、...
...ぎろんの...すれち...がいを...ふせ...ぐ...ことも...こーかてき...で...
ある。

...りつろん...しゅーりよー...ごに...だされた...しんろんてんわ...

め数29め 数101

むこーとし、はんていのたいしよーがうれいととする

ただし、げんてんのたいしよーにしない。また、

こーていがわわひつよーせいをりっしよー

できるならば、いかなるげんこーほーきけんほー、

ほーりつ、じよーれい、じよーやくなどもかいせい

はいししてよいことをせつめいする。

ぜんねんどろくがしておいたせんぱいの

でいべーとがあるばあいわ、そのよーすを

みせながらかいせつをおこなうとこーかてきである。

また、かくきよくめんりつろん、しつもんなど

もじにおこしておき、それをよみながらv t r

をみるとりかいがふかまる。

数3。かくきよくめんのかいせつ

でいべーとのかくきよくめんのちゅーいてんを

あげる。こんかいとりあげたさまーたいむを

どーにゅーすべきであるというろんだいに

ついでぐたいてきなちゅーいてんわ、せいとよー

め数29め 数102

ふくきょーざいにしめしている。

数1りつろんでいべーとのさいしょにするす
すぴーちである。ひていがわわでめりつとをし
しゅちょーする。

せいとよーふくきょーざいでわ、ひていがわ
りつろんわれいじしていないが、ひていがわわ
つぎのことにちゅーいしてりつろんをおこなう。

！-----。

a そのろんだいのないよーをじっししない
ことげんじょーいじのひつよーせいでめりつとを
ろんしよーする。いっぱんてきにかきのことを
ろんしよーする。

a げんじょーをいじするほーがへんこー
するよりましであること。

b こーていがわのぷらんだとぎやくこーか
もんだいてんがしよーじてしまうこと。

c げんじょーいじによるへいがいわ

め数29 ..数30め数103

..こーてい ..がわ ..ぷらんの ..じっしに ..よる ..

ぎゃくこーか ..より ..ちいさい ..こと。

.....b ..この ..でい ..べーと ..でわ、 ..ひてい ..がわわ ..

..げんじょー ..い ..じの ..たち ..ばを ..とる ..ことと ..し、 ..

こーてい ..がわえ ..べつの ..ぷらん ..かうんたー ..ぷらん ..を ..

しめす ..ことわ ..できない ..ことと ..する。

.....り-----ろ

.....数2 ..しつ ..ぎ ..あいて ..がわ ..りつろんの ..こんきよ ..

とーの ..かくにんを ..おこなう。 ..せいとよー ..

ふくきよー ..ざい ..でわ ..ひてい ..がわ ..しつ ..ぎを ..れいに ..

とりあ ..げて ..いる。

.....数3 ..だい数1 ..はん ..ばく ..あいての ..

..ぎろん ..が ..あやまって ..いる ..ことを ..しょーめい ..し、 ..

..じ ..ぶんの ..ぎろんを ..せいとーか ..する ..ば ..で ..ある。 ..

はんろん ..しないと、 ..あいての ..はんろんや ..しゅちよーを ..

みとめる ..ことに ..なる ..ことに ..ちゅーい ..させる。 ..また、 ..

..はんろん ..わ ..あいての ..りつろんを ..うけて ..おさえこむと ..

め数29 ..数30め ..数104

・どー・じに、 ..じ・ぶんたちの ..りつろんを ..しゅちよー ..する ..
 ..ば ..で ..ある。 ..その ..ため、 ..たくさん ..ろんてんを ..
 ..だせ ..ば ..よいの ..でわ ..なく、 ..しん ..ぱんな ..どえ ..
 こーかてきな ..せつとくを ..こころ ..がける ..ひつよー ..が ..ある ..
 ことを ..りかい ..させる。

..数4だい数2 ..はん ..ばくさいしゅー ..

けんかいを ..の ..べ、 ..じち一むの ..しゅちよーを ..さいかくにん ..
 する ..ば ..で ..ある。 ..せいとよー ..ふくきよー ..ざい ..でわ、 ..
 さい ..ごに ..おこなう ..こーてい ..がわだい数2 ..はん ..ばくを ..
 れいに ..あ ..げて ..いる。

..数5はんてい ..じゃっ ..じしよーはいわ、 ..

じゅーよーせいと ..しんこくせいの ..しつかける ..

..りよー ..はっせいの ..かくりつを ..ひかく ..して ..きまる ..

こと ..が ..おおいと ..いう ..ことに ..ちゅーい ..させる。

..数3あふたー ..でい ..べーと

..でい ..べーとに ..ついてわ ..もん ..だいてんも ..してき ..されて ..
 いる。 ..じ ..ぶんの ..いけんと ..ち ..がうじれいを ..

め数30め 数105

しらべろほどぎやくのいけんにかたむく、しよーはいと
ろんだいのかちわちがう、ろんそー

てくにつくだけをみがついている、などである。

そのためあふたーでいべーとの

じゅーよーせいがつきてきされてる。そのないよーを
つぎにまとめる。

数1。でいべーととーじつ

数1 きよーいんわ、とくにまけたほーのせいとに
たいし、じゃっじのふろーしーとなどをしめして、
どこがよかったか、どのよーにかいぜんすると
よくなるかをりかいさせ、あふたーけあをおこなう。

数2 でいべーととーじつのじゃっじの

こーひよーでもどこがよかったか、どのよーに
かいぜんするとよくなるかをぐたいてきにしどー
してもらいしつもんにおーじるとさらによい。

数2。あふたーでいべーと

数1 でいべーとえのとりにくみや、でいべーとに

め数30め 数106

よるすきるのこーじょーな・どをかくにんさせる

あんけーとを・じっしし、でい・べーとによってかくとく
できたすきるな・どをかくにんさせる。

数2 でい・べーと・じっし・ご、せいとの

じろんにおおきなへんかがおきることがおおい。

そのためれ・ぽーとをかし、さいしゅーいしけっていを

おこなわせる。そのさい、じぶんのじろんに

とらわれずに、でい・べーとでのあいてのいけんや

じゃっ・じのあ・ど・ばいすをうけ、きゃっかんてきないし

けっていになるよーにし・どーする。

このよーなし・どー・じょげんをくりかえすことに

よって、せいとわたんなるかちまけじゅーしから

でい・べーとのもくてきをりかいするよーになる。

! -----。

でい・べーとのもくてきみ・ずから数1・じ

しりよーにあたりためんてき・たかくてきにしらべ、

ろんりてきにかんがえ、しらべたことやかんがえた

め数30 ..数31め ..数107

ことをせっきよくてきに はつげんし、ぎろんして のぞましいもん だい かいけつの ありかたを かんがえさせるために おこなう。

り-----ろ

数2 ..さんこー しりよー

!-----。

かいじょーれい

すみじ 数31 ..ペーじに いらすと けいさい

きょーだんに しかい が たち、 しかいに むかって

ひだり がわに こーてい がわ 数3にん が すわり、

みぎ がわに ひてい がわ 数3にん が すわり、 うしろに

しかいと むかいあうよーに しんぱん だん 数8にん が

すわって いる。 こく ばんの ひだりに

こーてい がわ ..みぎ がわに ..ひてい がわ ..の

はり がみ が ある ..

り-----ろ

!-----。

め数3 1め 数108

..... しりよー ーかー どれい

..... み だし しょとく ぜいの ぜいりつ

..... せいり ばん ー 数25

..... しょとく ぜいの ぜいりつわ、 へいせい

数27ねん ぶん いこーわ 数5 : p から 数45 : p の

数7 だんかい

..... かつこないわ こーじょ がく

..... 数195まんえん いか 数5 : p 数0 えん

..... 数195まんえん 数330まんえん いか 数

数10 : p 数9まん 数7500 えん

..... 数330まんえん 数695まんえん いか 数

数20 : p 数42まん 数7500 えん

..... 数695まんえん 数900まんえん いか 数

数23 : p 数63まん 数6せんえん

..... 数900まんえん 数1800まんえん いか 数

数33 : p 数153まん 数6せんえん

..... 数1800まんえん 数4せんまんえん いか 数

め数3 1め 数109

数40 : p :: 数279まん 数6せんえん ::

:: 数4せんまんえん ちょー :: 数45 : p :: 数479まん
数6せんえん ::

:: しゅってん こく ぜいちよー h p

:: さくせいしゃ お がわ

り-----ろ

!-----。

:: さいてんひよーれい

:: さいてんひよー

:: 〇〇..くみ 〇〇..ばん

:: しめい ::ふふふふに

:: いか ひよーか きじゅん こーてい がわ、

ひてい がわの じゅん。

:: ろんりてき かつ こーかてき で、 せつとくりよく ある

:: べんろん だったか こーてい がわ 数1 数2 数3

数4 数5 ひてい がわ 数1 数2 数3 数4 数5

:: ないよーわ たかくてき で、 ふかく けんとー されて

め数3 1め 数1 1 0

いたか 数1 数2 数3 数4 数5

ひてい 数1 数2 数3 数4 数5

しりよーや ーたの よーいや ぶんせきわ

じゅー ぶん だったか 数1 数2 数3

数4 数5 ひてい 数1 数2 数3 数4 数5

あいての しゅちよーを た だしく とらえ はんろん

できて いたか 数1 数2 数3 数4

数5 ひてい 数1 数2 数3 数4 数5

ひよー げんや たい どわ てきせつ だったか

こーてい 数1 数2 数3 数4 数5 ひてい

数1 数2 数3 数4 数5

こーてい がわえの あ ど ばいす ふふふふに

ひてい がわえの あ ど ばいす ふふふふに

り-----ろ

め数3 2め 数1 1 1
 しゅほ一の じっせん 数2 ちいき
 か だいの みつけかた せいとよ一
 だい数1かん p数153 数167
 数1 ほん しゅほ一の とくちよ一
 この かつ どのわ、 でい ベーと で せいさく
 ろんそ一を して みよ一 と どのよ一に、 はなしあいや
 と一ろんの こんきよを しら べたり、 も ぎ せんきよ
 も ぎ せい がん も ぎ ぎかい な どの
 じっせんてきな がくしゅ一 かつ どの なか で
 もちいる がくしゅ一 しゅほ一の ひとつと して
 いち づけられる。
 いっ ぱんてきに しゃかい けいけんの すくない
 こ一こ一せい が、 こ一きよ一てきな こと がらに み ずから
 さんかく しよ一と する いよくや たい どのを は ぐくむ
 ためにわ、 その ぜんていと なる かつ どのと して、
 たとえ ば じ ぶん が すん で いる あるいわ
 がっこ一の ある み ちかな まちの じっさいの

め数3 2め 数1 1 2
 じょーきょーを しり、 その なかから み・ずから かいけつ
 す・べき か・だいを みい・だす ことな・ど・が
 かん・がえられよー。 　　そこ・で この かつ・どー・でわ、
 ちいき ちよーさの きほんてきな しゅほーを みに つけ、
 ・じっさいに ちよーさを おこなって みる ことを とおして、
 せいと ・じしん が より よい しゃかいを けいせい して
 いく 　　まちの しゅやく 　　で ある ことに ついて ・じかく
 させる ことを ねらいと して いる。
 　　なお、 この かつ・どーに おける 　　まち 　　とわ、
 み・ぢかな ちいきの ちよーさを とおして とらえる ことの
 ・できる、 いわ・ば ちよくせつ けいけん して いる
 ちいきの き・ぼの こと で ある。 　　した・がって、 この
 かつ・どーに おける ちよーさ たいしょー ちいきわ
 かなら・ずしも ぎょーせいくの しちよーそんを いみ して
 いる わけ・でわ なく、 ・じっさいに わ しちよーそんより
 ちいさな ・が っくいきを もとに した ちいき で あったり、
 ふくすーの しちよーそんに わたって せってい したり する

め数3 2 ..数3 3め ..数1 1 3

・ばあいも ..かん ..がえられる。

—— ..数2 ..かいせつと ..し ..どーじょーの

りゅーいてん ..——

この ..かつ ..どーわ、 ..ちり ..れきしか、 ..こーみんな、 ..

そー ..ごーてきな ..がくしゅーの ..じかん、 ..とく ..べつ ..

かつ ..どーな ..ど ..さま ..ざまな ..きょーか ..とーに ..おいて ..

じっし ..する ..こと ..が ..かのー ..で ..ある。

とくに、 ..ちり ..れきしかの ..かもく ..ちり ..a ..の ..

ないよー ..数2 ..せいかつけんの ..しよか ..だいの ..ちりてき ..

こーさつ ..の ..ちゅーこーもく ..う。 ..せいかつけんの ..

ちりてきな ..しよか ..だいと ..ちいき ..ちよーさ ..かもく ..

ちり ..b ..の ..ないよー ..数1 ..さま ..ざまな ..

ち ..ずと ..ちりてき ..ぎのー ..の ..ちゅーこーもく ..い。 ..

ち ..ずの ..かつよーと ..ちいき ..ちよーさ ..に ..おける ..

がくしゅー ..ないよーとの ..かんれん ..が ..ふかい ..が、 ..ちり ..

a ..ちり ..b ..わ ..ともに ..ちり ..れきしかに ..

おける ..せんたく ..りしゅー ..かもく ..で ..あり、 ..かなら ..ずしも ..

め数3 2 ..数3 3 め ..数1 1 4
 こーとー ..がっこーに ..ざいせき ..する ..す ..べての ..
 せいと ..が ..りしゅー ..するとわ ..か ..ぎらない。 ..その ..ため、 ..
 この ..かつ ..どーを ..てきせつに ..じっし ..する ..ためにわ、 ..
 ちゅー ..がっこーま ..でに ..す ..べての ..せいと ..が ..かく ..じつに ..
 ..かくしゅー ..した ..ないよーを ..ふまえ、 ..それを ..はってん ..
 させるよーに ..する ..こと ..が ..もとめられる。
 ..そこ ..で ..ちゅー ..がっこーの ..きょーいく ..かていに ..めを ..
 むけて ..みると、 ..せいとわ、 ..ちゅー ..がっこー ..しゃかい ..
 ..ちりてき ..ぶんや ..の ..ないよー ..数2 ..にほんの ..
 さま ..ざまな ..ちいき ..の ..ちゅーこーもく ..え。 ..み ..ちかな ..
 ちいきの ..ちよーさ ..に ..おいて、 ..ちいき ..ちよーさに ..かんする ..
 きそてきな ..ちからを ..みに ..つけて ..こーとー ..がっこーに ..
 にゅー ..がく ..して ..きて ..いる ..こと ..が ..わかる。 ..
 きょーいんわ、 ..じこーの ..せいと ..が ..ちゅー ..がっこー ..
 ..だんかい ..で ..どのよーな ..ちいき ..ちよーさを ..おこなって ..
 きたのか ..はあく ..した ..うえ ..で、 ..さらに ..その ..ちからを ..
 しんてん ..させるよー ..し ..どーじょーの ..くふーを ..こー ..じる ..

め数33め 数115

こと・で、よりいっそーこーかてきな・がくしゅー
かつ・どーとさせること・がきたいされる。

また、ふくきょーぎいのたの・がくしゅー
かつ・どーとのかんれんにめをむけてみると、
たとえ・ば、このかつ・どーを、ちほーこーきょー
・だんたいのしゅちょーやちほー・ぎかいにかんする
も・ぎせんきよや、も・ぎせい・がんをじっし
するさいの・じ・ぜん・がくしゅーとして

いち・づけたり、も・ぎ・ぎかいをじっしする
さいの・ぎあんや・でい・べーと・ろん・だいをなにに
するかきめるさいのしりょーしゅーしゅー・ばめんと
していち・づけたりすること・がかん・がえられよー。

なお、あくま・でも・がくしゅーしゅほーとしての
いち・づけ・であるため、たん・げんけいかくをさくせい
するさい、れん・ぞくしてまとまった・じかんを
せっていすること・がこんなな・ばあいにな、この
かつ・どーの・ぜんはん・ぶ・ぶんであるちいき

め数33め 数116

ちよーさわ 数1 がつきにとくべつかつどーで
じっしし、じぶんとまち、せいじのかかわりを
こーさつさせるこーはんぶぶんわ 数2 がつきに
こーみんなでじっしするなど、きよーかとーを
きりはなしてじっしすることもできる。

.....さんこー.....がくしゅーしどーよーりよーに
.....おけるおもなきじゅつ

! -----。

.....ちゅーがっこー.....がくしゅーしどー

.....よーりよー.....へいせい 数20ねん

.....数3 がつこくじ.....

.....だい数2しよー.....だい数2せつ.....しゃかい

.....ー.....だい数2.....かく.....ぶんやのもくひよー

.....およびないよー.....

.....ちりてき.....ぶんや.....

.....数2.....ないよー

.....数2.....にほんのさまざまなちいき

め数33..数34め.....数117
え。.....み・ぢかな.....ちいきの.....ちよーさ.....み・ぢかな.....
 ちいきに.....おける.....しよ・じしよーを.....とりあ・げ、.....かんさつや.....
 ちよーさな.....どの.....かつ.....どーを.....おこない、.....せいと.....が.....
 せいかつ.....して.....いる.....とちに.....たいする.....りかいと.....かんしんを.....
 ふかめて.....ちいきの.....か.....だいを.....みい.....だし、.....ちいき.....
 しゃかいの.....けいせいに.....さんかく.....し.....その.....はってんに.....
どりよく.....しよーと.....する.....たい.....どを.....やしなうと.....ともに、.....
 しちよーそん.....き.....ぼの.....ちいきの.....ちよーさを.....おこなう.....さいの.....
 してんや.....ほーほー、.....ちりてきな.....まとめかたや.....はっぴよーの.....
 ほーほーの.....きそを.....みに.....つけさせる。
数3.....ないよーの.....とりあつかい
数4.....ないよーの.....数2.....についてわ、.....つ.....ぎの.....
 とおり.....とりあつかう.....ものと.....する。
え。.....え。.....についてわ、.....がっこー.....しよ.....ざいちの.....
じじよーを.....ふまえて.....かんさつや.....ちよーさを.....し.....どー.....
 けいかくに.....いち.....づけ.....じっし.....すること。.....その.....さい、.....
 しゆくしゃくの.....おおきな.....ち.....ずや.....とーけい.....そのたの.....

め数33..数34め.....数118

しりよーに..したしませ、..それらの..かつよーの..ぎのーを..

たかめるよーに..する..こと。..また、..かんさつや..ちよーさの..

けっかを..まとめる..さいにわ、..ち..ずを..ゆーこーに..かつよー..

して..じしよーを..せつめい..したり、..じ..ぶんの..

かいしゃくを..くわえて..ろんじゆつ..したり、..いけん..こーかん..

したり..するな..どの..がくしゆー..かつ..どーを..じゆー..じつ..

させる..こと。..なお、..がくしゆーの..こーかを..たかめる..

こと..が..できる..ばあいにな、..ないよーの..数2..の..

う。..の..なかの..がっこー..しよ..ざいちを..ふくむ..ちいきの..

がくしゆーと..むす..びつけて..あつかっても..よい..こと。

り-----ろ

.....数3.....この..かつ..どーの..じっしに..あたって

.....ひつよーな..もの.....

..かくしゆ..とーけい..しりよー、..ち..ずちよー..せいとに..

じゆん..び..させる。..また、..としよかん、..いんたー..

ねっとな..どを..とおしての..じよーほー..しゆーしゆーを..

おこなう..こと..が..かん..がえられる。

め数34め 数119

.....ぎよーせい.....はっこー.....こーほーし.....あらか.....じめ.....

れんらく.....する.....こと.....で、.....かく.....はんに.....数1.....ぶ.....てい.....どわ.....

しくちよーそん.....やく.....ばから.....ていきよー.....して.....いた.....だけの.....

かの一せい.....が.....ある。

.....ぎかい.....じよーほーし..........じ.....ぜんに.....ぎかい.....

.....じむきよくに.....といあわせを.....する.....こと.....で、.....じよーほーし.....

.....ぎかい.....だより.....を.....ていきよー.....して.....いた.....だけの.....

かの一せい.....が.....ある。

.....ぎかい.....ぎ.....じろく..........いんたー.....ねっとじよーに.....

こーかい.....されて.....いる.....ばあいも.....ある。

.....-----

.....数120

.....

.....おく・づけ

..しよめい...わたしたち・が・ひらく・にほんの・みらい
 ー・ゆーけんしゃと・して・もとめられる・ちからを・みに
 つける・ために...かつよーの・ための・し・どー・しりよー
 ..ちよさく...そーむしよー::とーきよーと・ちよ・だく
 かすみ・がせき・数2 ちよーめ・数1 ・ばん・数2 ・ごー::
 もん・ぶ・か・がくしよー::とーきよーと・ちよ・だく
 かすみ・がせき・数3 ちよーめ・数2 ・ばん・数2 ・ごー::
 ..きよーりよく...::こー・ざい::あかるい・せんきよ
 すいしん・きよーかい...ふくしまけん・せんきよ・かんり
 いいんかい

.....

..せいさく...にほん・もー・じんかい・れん・ごー・てん・じ
 しゅっ・ばんしよ::ゆー・数1 6 9 ..数8 6 6 4 ...とーきよーと
 しんじゅくく・にしわせ・だ・数2 ..数1 8 ..数2 ...・でんわ
 数0 3 ..数3 2 0 0 ..数0 0 1 1 ::

.....

.....

.....

めろりろりろりろりろりろりろりろりろりろりろりろりろりめ

..かつよーの ための し・どー しりよー..

わたしたち が ひらく にほんの みらい ー

ゆーけんしゃと して もとめられる ちからを みに

つける ために

..だい数1かん :: ぜん 数3かん ::

め。！。！。！。！。！。！。！。！。！。！。！。！。！。！め

ー そーむしよー もん ぶ か がくしよー ー

.....

.....
 -- .. だい数1かん .. もく .. じ .. --
 は .. じめに .. そーむしょー .. あいさつ .. :: .. 数 1
 は .. じめに .. もん .. ぶ .. か .. がくしょー .. あいさつ .. :: .. 数 5
 ふくきょー .. ざいの .. かつよーに .. あたって .. :: .. 数 9
 .. 数 1 .. ふくきょー .. ざい .. さくせいの .. はいけい .. 数 9
 .. 数 2 .. ふくきょー .. ざいの .. こーせい .. :: .. 数 1 7
 .. 数 3 .. ふくきょー .. ざいを .. いち .. づけた
 .. ねんかん .. し .. どー .. けいかく .. さくせいに
 .. おける .. はいりょ .. じこー .. :: .. 数 2 6
 ふくきょー .. ざいを .. かつよー .. した .. し .. どー
 .. じれい .. :: .. 数 5 1
 .. かいせつへん .. せいとよー .. だい数 1 かん
 .. : p 数 9 .. 数 1 0 5 .. に .. ついて .. :: .. 数 5 1
 .. じっせんへん .. せいとよー .. だい数 1 かん
 .. : p 数 1 0 6 .. だい数 2 かん .. : p 数 8 9 .. に
 .. ついて .. :: .. 数 6 1
 .. じっせんへん .. はなしあい、 .. とーろんの

.....

.....しゅほー::せいとよー.....だい数1かん

.....: p 数 1 1 3 ..数 1 3 1 ::.....数 7 8

.....しゅほーの.....じっせん.....数 1 ..

.....でい・べーと・で.....せいさく.....ろんそーを.....して

.....みよー::せいとよー.....だい数1かん

.....: p 数 1 3 1 ..数 1 5 3 ::.....数 9 3

.....しゅほーの.....じっせん.....数 2 ..ちいき

.....か・だいの.....みつけかた::せいとよー

.....だい数1かん.....: p 数 1 5 3 ..数 1 6 7 ::.....数 1 1 1

.....-----

.....
 -- ..・だい数2かん ..もく ..じ ..--
 ふくきょー ..ざいを ..かつよー ..した ..し ..どー
・じれい::つ ..づき::
・じっせんへんも ..ぎ ..せんきょ::数1 ..
::せいとよー・だい数2かん:p数3
数23 ..::数1
ちゃれん ..じせいさく ..とーろんかいを ..しよー
::せいとよー・だい数2かん:p数13
数23 ..::数27
・じっせんへんも ..ぎ ..せんきょ::数2 ..
::せいとよー・だい数2かん:p数24
数42 ..::数37
::columnとく ..べつ ..しえん
・がっこー::ちてき ..しよー ..がい::に ..おける
とりくみ数80
・じっせんへんも ..ぎ ..せい ..がん::せいとよー
・だい数2かん:p数43 ..数53::つつ ..数102

.....

.....・じっせんへん.....も.....ぎ.....ぎかい::せいとよー

.....・だい数2かん.....: p 数56 ..数89 ::.....っっ.....数119

.....――.....・だい数3かん.....もく.....じ.....――

し.....どーじょーの.....せい.....じてき.....ちゅーりつの.....かくほ

.....とーに.....かんする.....りゅーいてん.....数1

.....きょーいく.....きほんほー.....とー.....かんれん.....ぶ.....ぶん

.....・ばっすい.....およ.....び.....かいせつ.....数1

.....こーしょく.....せんきょほー.....かんれん.....ぶ.....ぶん

.....・ばっすい.....およ.....び.....かいせつ.....数35

.....・がっこーに.....おける.....し.....どーに.....かんする

.....: .q&: .a数52

.....・がっこーに.....おける.....ほじょ.....きょー.....ざいの

.....てきせいな.....とりあつかい.....数86

.....さくせい.....きょーりよくしゃ.....数94

.....-----